

# 岸和田・木材コンビナートの将来ビジョンを考える

～時と共生し、時を創る拠点～

1班 中井智仁 桑野稜市 羽田蒼 外山由佳 角田龍矢

# 背景

高度経済成長に伴う住宅需要の高まり

建設資材である木材の確保

- ・総面積200haを超える大型コンビナートの整備
- ・原木の製品・加工・廃材処理までの一貫システム導入



製材、合板、チップの加工から販売・運搬等を行う企業が立地する、府下有数の木材工業集積地として定着。

# 背景

木材原産国による原木輸出規制

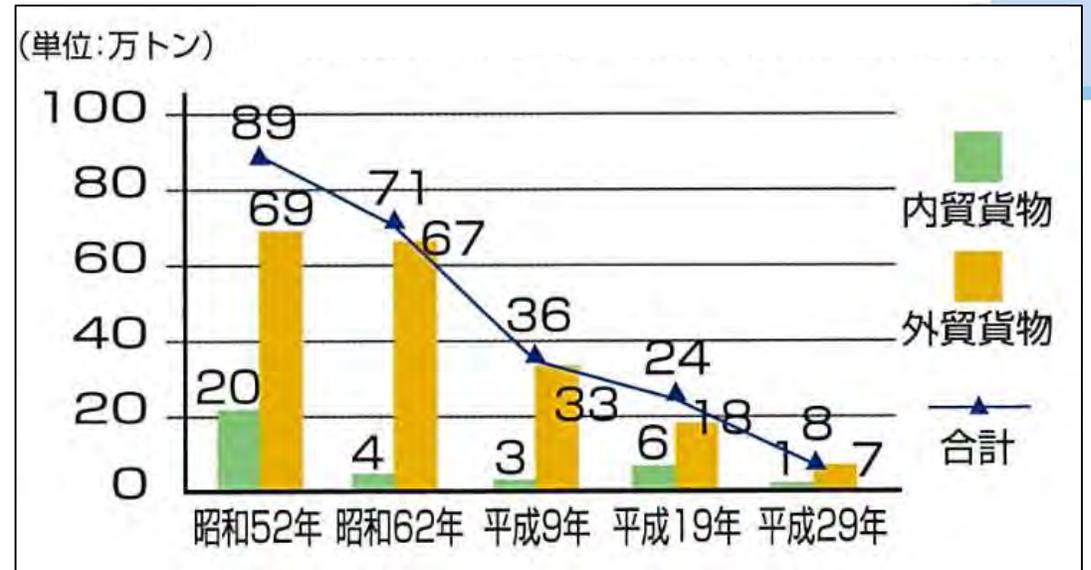
原木取扱量の減少

- ・貯木場の余剰水面の増加
- ・約400本の係留杭の未処理

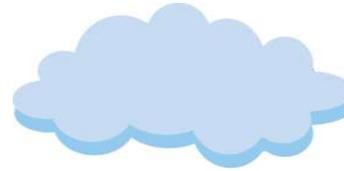
現在の水面の大半は未利用



**土地利用の転換**



# クロスSWOT分析



		強み	弱み
		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 広大な敷地を有する</li><li>・ きれいな海景色、釣りスポット、岸和田ブランド等の魅力</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 工場が立ち並び、環境に配慮できていない</li><li>・ 工業地帯であることが原因で、地域の住民が立ち寄る機会がない</li></ul>
機会	<ul style="list-style-type: none"><li>・ AIやIoTといった、最先端技術の発達</li><li>・ 持続可能な社会の実現</li></ul>		
脅威	<ul style="list-style-type: none"><li>・ りんくうアウトレット、岸和田カンベイサイドモール等の周辺の競合施設</li><li>・ 感染症の流行による来訪者の減少</li></ul>		

# クロスSWOT分析



		強み	弱み
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広大な敷地を有する</li> <li>・ きれいな海景色、釣りスポット、岸和田ブランド等の魅力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工場が立ち並び、環境に配慮できていない</li> <li>・ 工業地帯であることが原因で、地域の住民が立ち寄る機会がない</li> </ul>
機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ AIやIoTといった、最先端技術の発達</li> <li>・ 持続可能な社会の実現</li> </ul>	<b>広大な敷地を活用し、企業が最先端の技術を発信する拠点</b>	<b>環境に配慮した取り組みを実践していく、持続可能な拠点</b>
脅威	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ りんくうアウトレット、岸和田カンベイサイドモール等の周辺の競合施設</li> <li>・ 感染症の流行による来訪者の減少</li> </ul>	<b>岸和田の資源を活かし、まちの魅力を発信する拠点</b>	<b>来訪者だけでなく地域住民も呼び込み、多様な人々の活動・交流を提供する拠点</b>

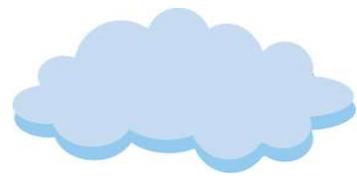


コンセプト

# 時と共生し、時を創る拠点

既存の価値+新たな価値

# TIME



**Tradition**



**Innovation**

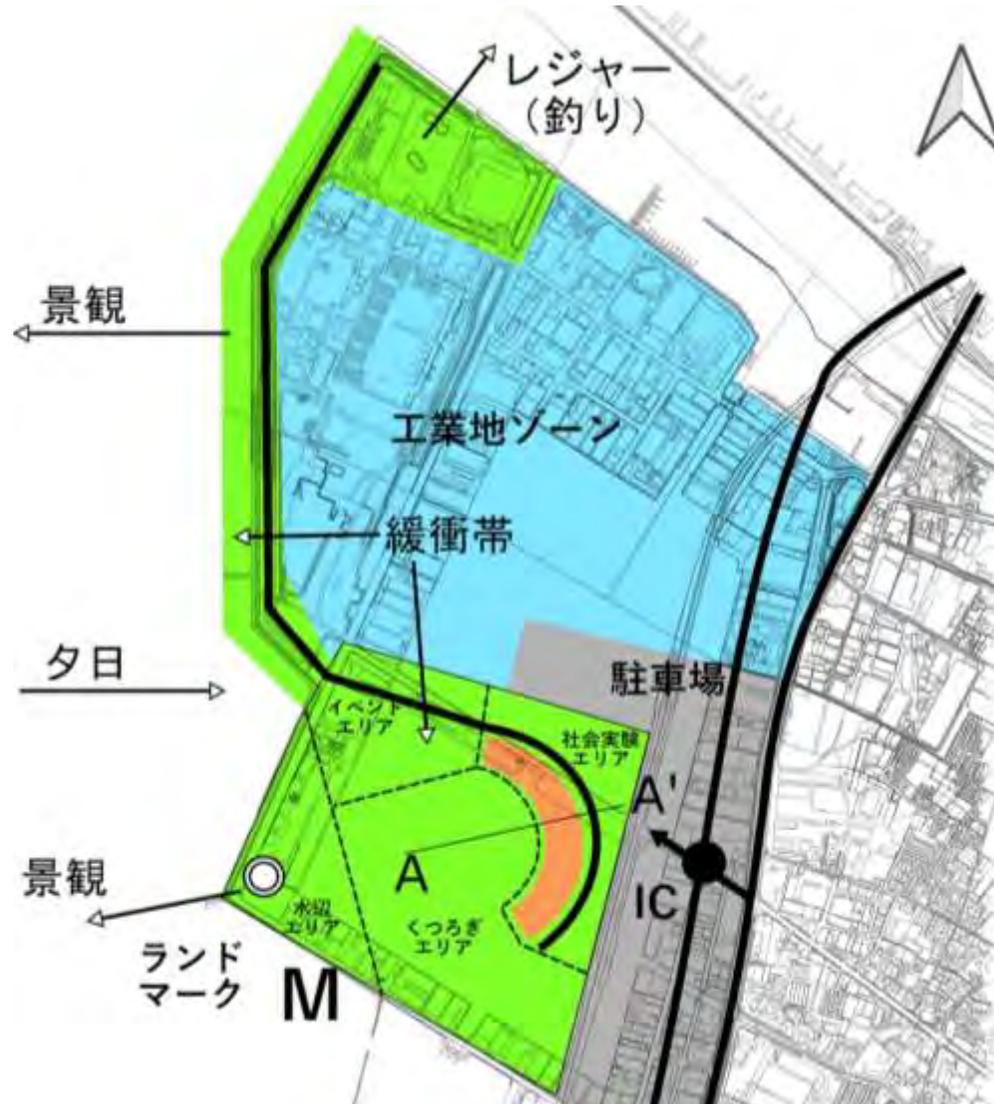


**Moment**



**Eco**

# 全体のゾーニング



貯木場は埋め立て、3つのエリアに分割

**工業地ゾーン** (水色)

現在ある工場を一カ所に統合

**駐車場** (灰色)

阪神高速道路のIC直結の駐車場

⇒道の駅のような存在

北側は工場の方々が利用する駐車場

**土地利用計画エリア** (緑色)

景観が良くレジャーが可能な海側のエリア

屋上付きの3階建ての建物 (オレンジ色)



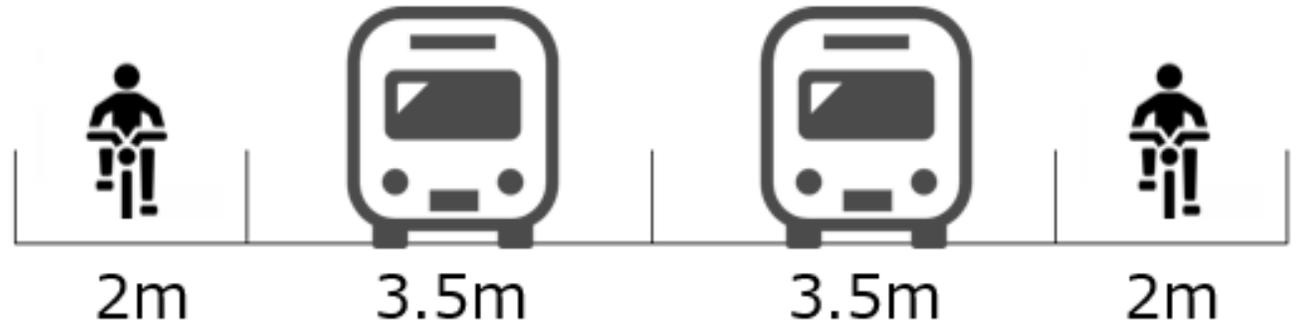
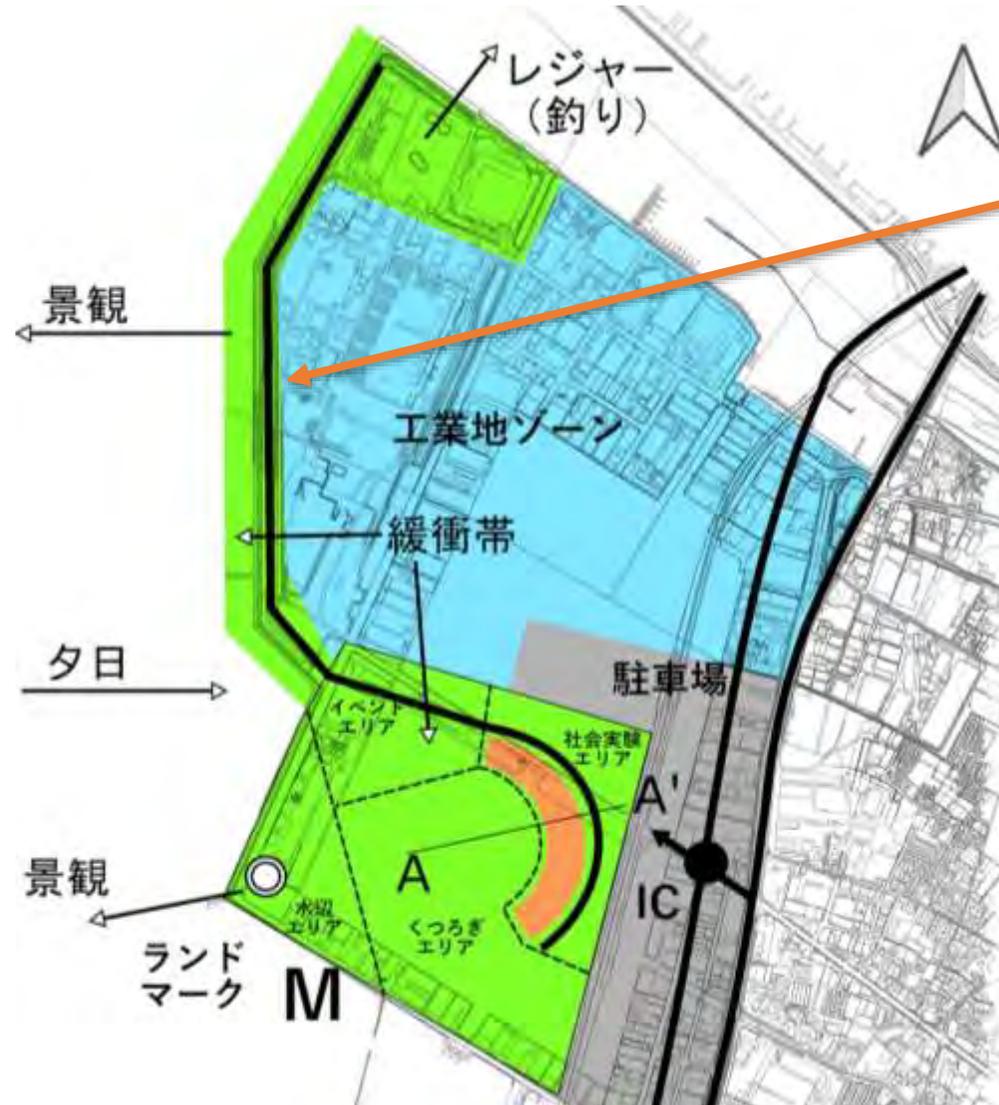
# 計画したエリアのゾーニング



## エリア内交通

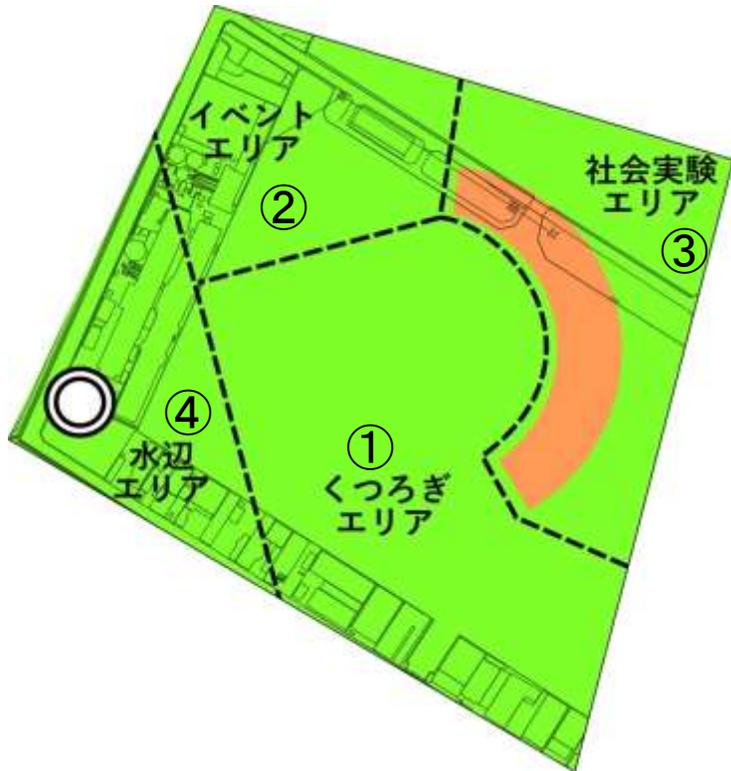
建物の外側と海沿いをバスが走行  
⇒釣りができるレジャー施設との動線を確保

- ・バス停が建物から近いいため歩く距離も少ない
- ・海の景観を楽しめる



# Moment: 時間の流れを楽しむ、人や新たな価値に出会う瞬間を提供

導入する機能(建物1階・広場空間) ○4つのスペースに大別(①②③④)



## ①くつろぎエリア

- ・ゆっくりとした時を過ごすための空間
- ・座具やテーブル、キッチンカーを配置
- ・全ての人にとっての憩いの場



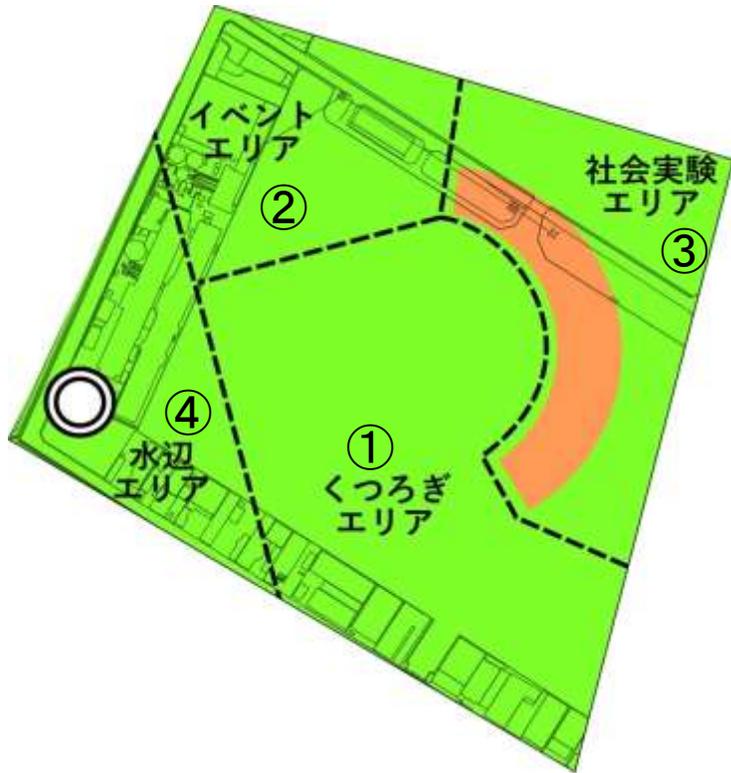
## ②市民のためのイベントエリア

- ・市民が主体的にマルシェ等のイベントを開催できるスペース  
(新浜緑地で行われていたようなものなど)
- ・地元の伝統や文化に触れられる



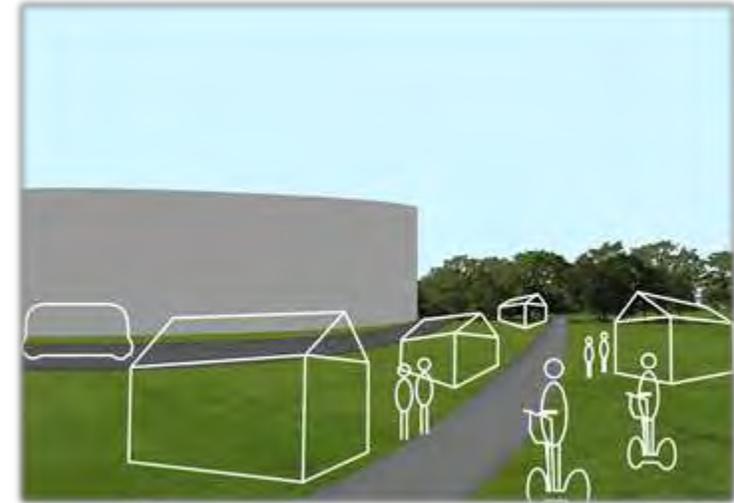
# Moment: 時間の流れを楽しむ、人や新たな価値に出会う瞬間を提供

導入する機能(建物1階・広場空間) ○4つのスペースに大別(①②③④)



## ③企業のための社会実験エリア

- ・企業活動の展示
- ・社会実験のためのスペース
- ・新たな技術や開発に触れられる



## ④水辺エリア

- ・海辺の景観を活かしたカフェや座具
- ・時間の流れによる景色の変化を楽しむことができる



# Tradition: 地域の文化・歴史・価値を継承



導入する機能(建物2階)

○地域の伝統産業・物産、企業に触れられる場

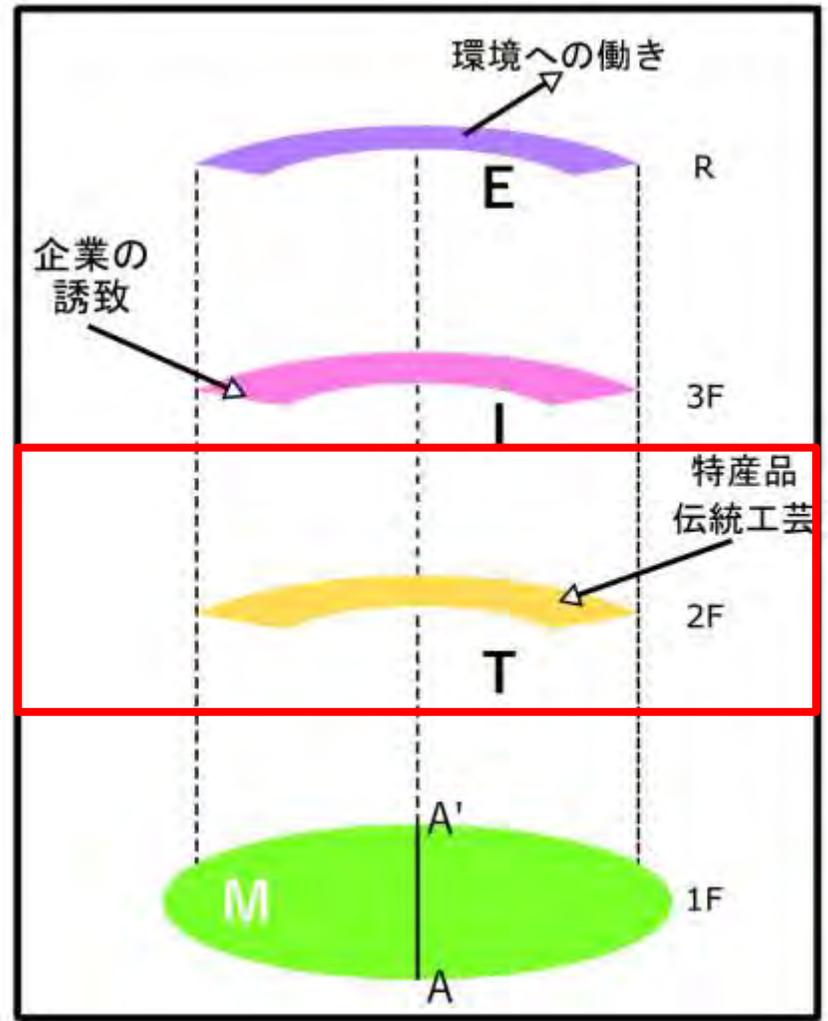
- ・地域の歴史、貯木場の歴史を伝える施設
- ・「岸和田ブランド」の食品や工芸品を販売する  
岸和田の地元の小売業者に場所を貸し出し  
⇒ 道の駅のような役割も担う

食品や伝統品  
などが登録

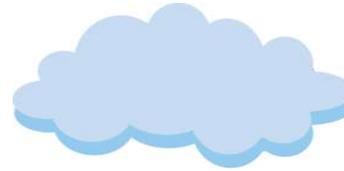


<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/43/kishiwadaburandonineihinn.html>

- ・建物3階に入る企業活動の展示  
⇒ 企業活動の理解  
⇒ 地域住民に愛される企業へ



# Innovation: 地域に新たな革新を



導入する機能(建物3階) ○新たな事業ができる場

- ・革新的な(新技術等)事業を行う企業の誘致  
⇒ 地域に新たな価値を創造する
- ・サテライト型のオフィス環境も整備



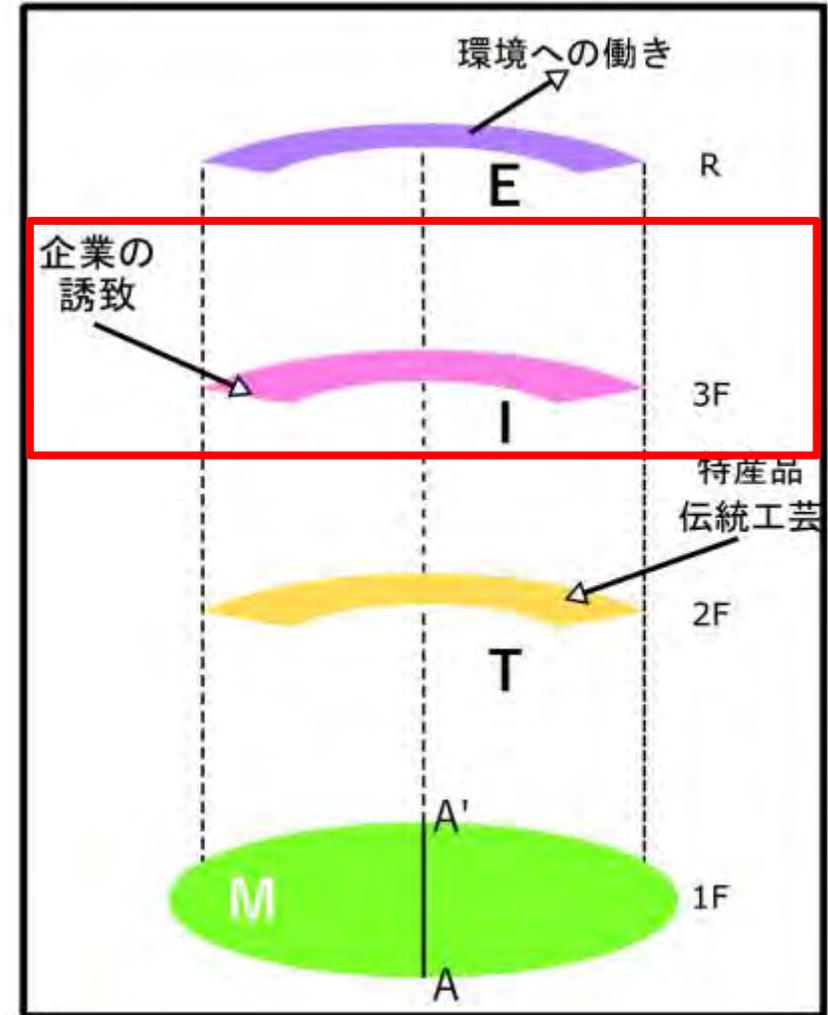
<https://secureinc.co.jp/aiooffice/media/workplace/satelliteoffice-freeaddress-difference/>

・以下の条件を満たすことで施設を比較的安価に貸し出し

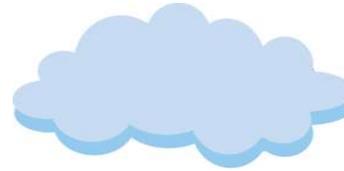
## ①地域への貢献

- ・屋上 or 1階での環境への取り組み
- ・広場スペースの維持管理

## ②2階での企業活動の展示



# Eco : 持続可能なまちへ



導入する機能(屋上) ○環境への取り組みを行う場

- ・3階の企業が中心となり、環境への取り組みを実施例)・屋上農園
- ・ソーラー発電



<https://www.bgpro.jp>

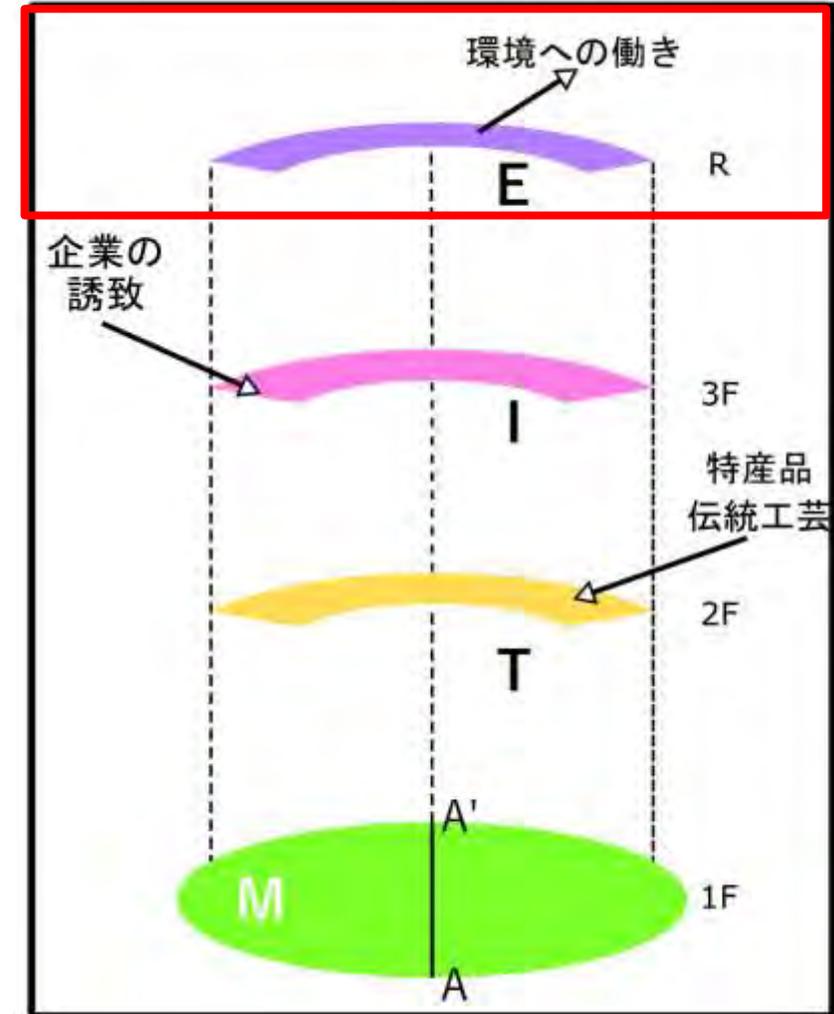


<https://www.city.toyokawa.lg.jp/smph/kurashi/kankiyosumai/chikyuondankataisaku/taiko-siyakusyo.html>

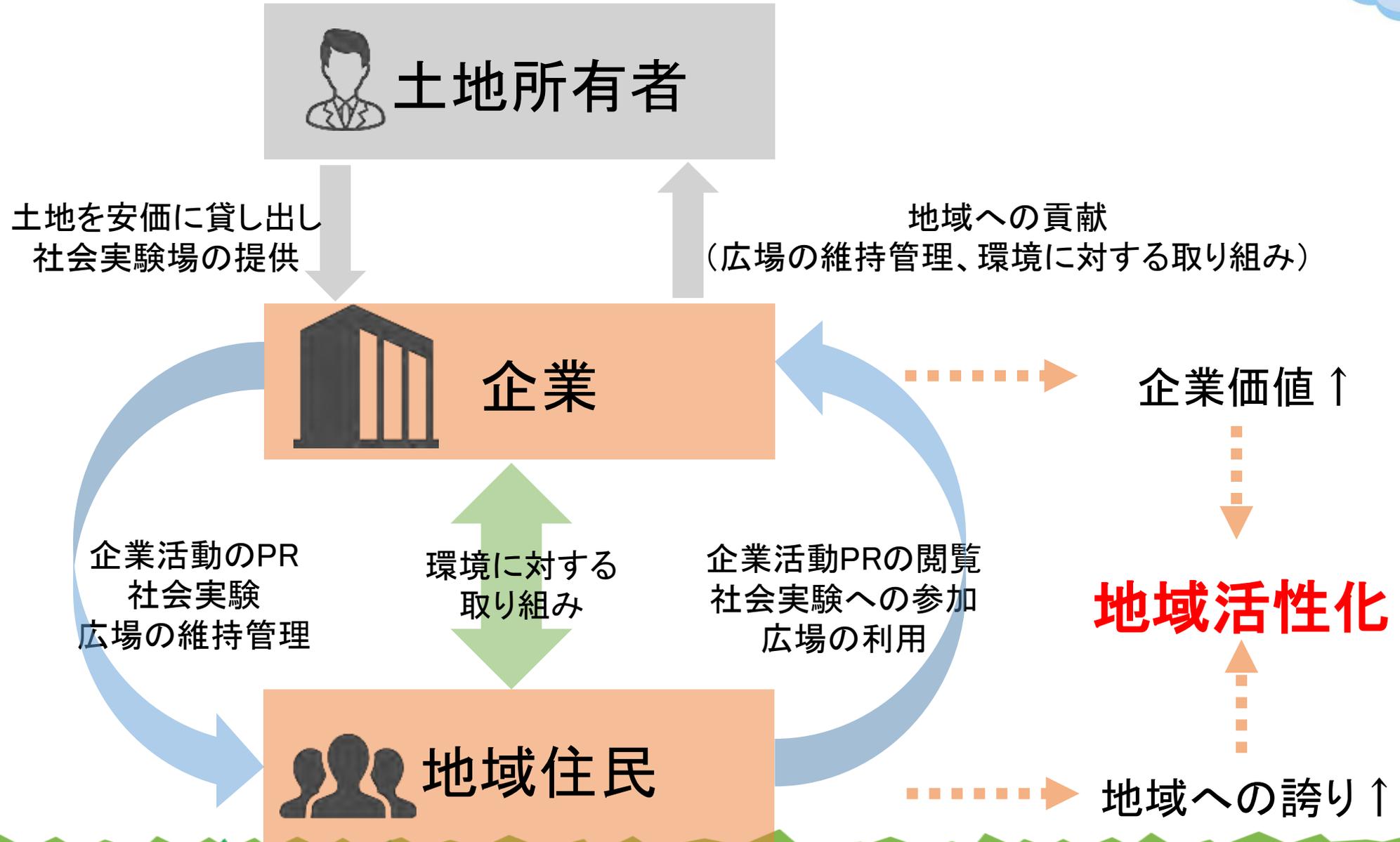
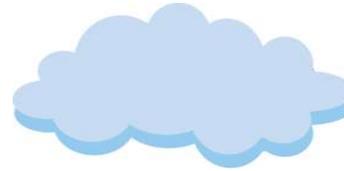
- ・工場夜景や海辺の眺望など、既存ストックの活用

導入する機能(地上の交通)

- ・広場外周部に公共交通を走らせる  
⇒マイカーは入れずにエリア内は公共交通で移動
- ・公共交通は環境にやさしいエネルギーを使用



# 企業と地域住民による地域活性化





# 東洋一の木・技・知集積地へ



2021/12/18  
2班:石ヶ森,井手,坂本,松本,水野



# 目次



- 背景
- コンセプト
- ゾーニング
- 施設紹介
- モビリティ
- 今後の展望



## コンビナート関係

- ・ 現在日本の林業は衰退状況
- ・ 木材加工場の老朽化、敷地が狭小
- ・ 輸入木材が主流
- ・ **木材加工場**が集積
- ・ 東洋一の木材コンビナートとしての歴史



## その他

- ・ 水みらいセンターが立地
- ・ 忠岡クリーンセンターが立地
- ・ **再生可能エネルギー**導入が求められる  
(H<sub>2</sub>Osakaビジョン・岸和田ゼロカーボンシティ宣言)



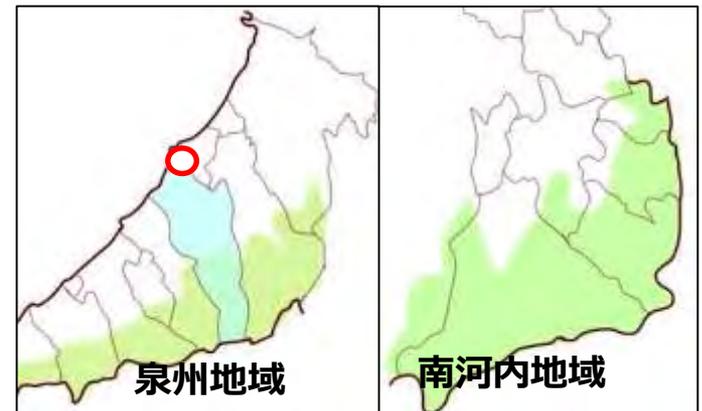
- ・ 建材として**木材需要**が上昇しつつある
  - ・ 世界的に**環境問題**への取り組みが重要化
- ⇒環境問題、建材、防災など**森林の多面的機能**の需要増加

## ポテンシャル

- ・ 近隣には大阪一の森林面積である南河内、泉州地域が存在
- ・ バイオマス発電の燃料となりうる資源が集積（木材、汚泥）
- ・ 需要が上昇している木材の加工場が集積



出典：住友林業HP





技術の **を知る**  
木でつなぐ **歴史** と **未来**

~2021

2040

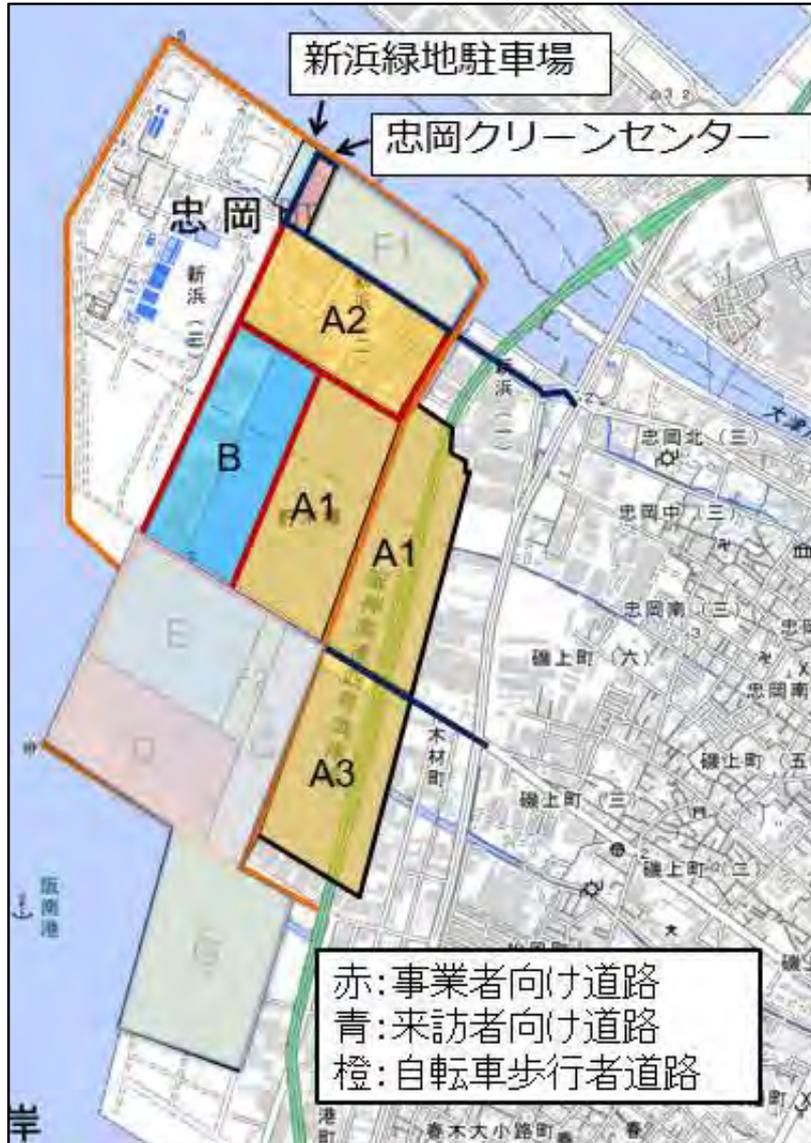
2050~

林業、加工の技術  
木材コンビナート

子供たちの教育の場所  
国産木材の魅力を発信

林業の再興  
木材コンビナートの変化  
再生可能エネルギー導入

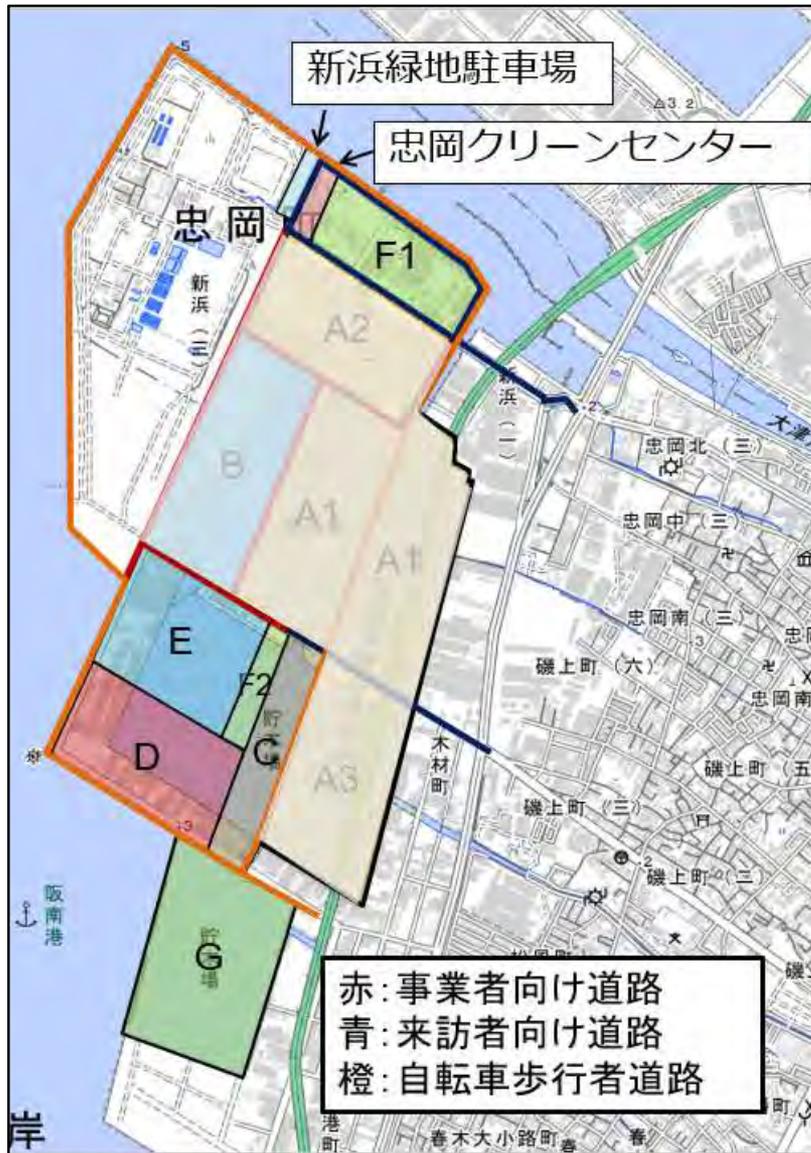
# ゾーニング～北ゾーン～



## 工業地域

- A1：既存工場・事業所移転ゾーン  
既存工場の建蔽率、老朽化を改善
- A2：木材関連工場誘致ゾーン  
A1と関連する工場を誘致
- A3：新規産業誘致ゾーン  
新たにできる土地に新規産業を誘致
- B：発電施設  
下水施設の下水汚泥、木質バイオマス、  
廃ガスを用いたエネルギー施設

# ゾーニング～南ゾーン～



## 商業地域

- C：駐車場ゾーン  
来訪者用の駐車場  
ここから他のモビリティで移動
- D：道の駅ゾーン  
ターゲット：観光客、地域住民  
地産地消市場、カフェ、温泉等
- E：科学館ゾーン  
ターゲット：子連れ家族、学生  
エネルギーや木材工場の歴史を紹介
- F1,2：広場  
運動場としてイベントとして利用
- G：暫定緑地（2050年～利用予定）  
暫定的に緑地として使用

# 段階的開発



開発する  
や浮島などのイベントで活用

2030年			2035年			2040年		



Bゾーン整備								
Cゾーン整備								
Dゾーン整備								
Eゾーン整備								
F1ゾーン整備								
F2ゾーン整備								
Gゾーン整備								
関西の土木工事							北陸新幹線開通	
全国の土木工事							リニ	



## 山間部

原木の伐採



## 木材工場

①原木市場

②製材工場

③木材乾燥場

④

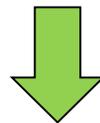
家具製造工場

合板工場

プレカット工場

⑤モデルハウス

木質チップ・廃材



公共施設、  
住宅へ利用



木質バイオマス  
発電所



## ①原木市場



出典：大阪府いずもくプロジェクトHP

- ・生産者から集めた原木を選別・仕分け
- ・市場の開催

## ②製材工場



出典：株式会社 葉屋六商店街HP

- ・原木の皮剥ぎ
- ・機械による角材への加工

# new木材工場

- ・天然乾燥による良質な木材の製造
- ・乾燥期間の長さを利用した空間の活用
- ・木の香りを堪能できる空間

## ③木材乾燥場

どんな作品を  
作ろうかな

木の香りに  
包まれて、  
リラックス

いいアイデア  
が出そう！



## ④-1 家具製造工場

家具の製造

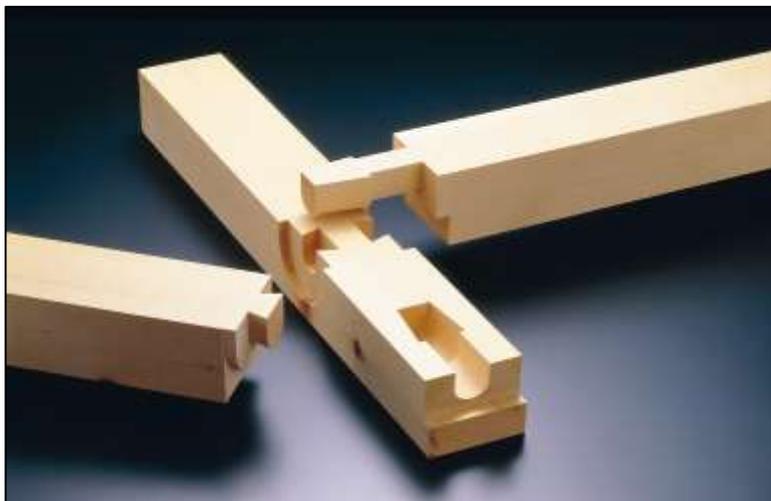
## ④-2 プレカット工場

木材の切断・継手加工

## ④-3 合板工場

重ね合わせ、接着剤で接着、圧熱

工場見学のため、開放的な設えに



出典：國六株式会社HP

## ⑤ モデルハウス



出典：SPAZIO HPを一部加工

- ・各工場で作られた家具や建材を用いた木造モデルハウス
- ・CLTなど新しい木材利用の実験実証の場
- ・木造住宅の良さを感じてもらう場

⇒老朽化した**公共施設の建材**として提案

# 新エネルギー施設



## 資源

### 木材加工場

廃材

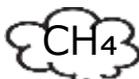


木材チップ



### 北部水みらいセンター

汚泥ガス



汚泥

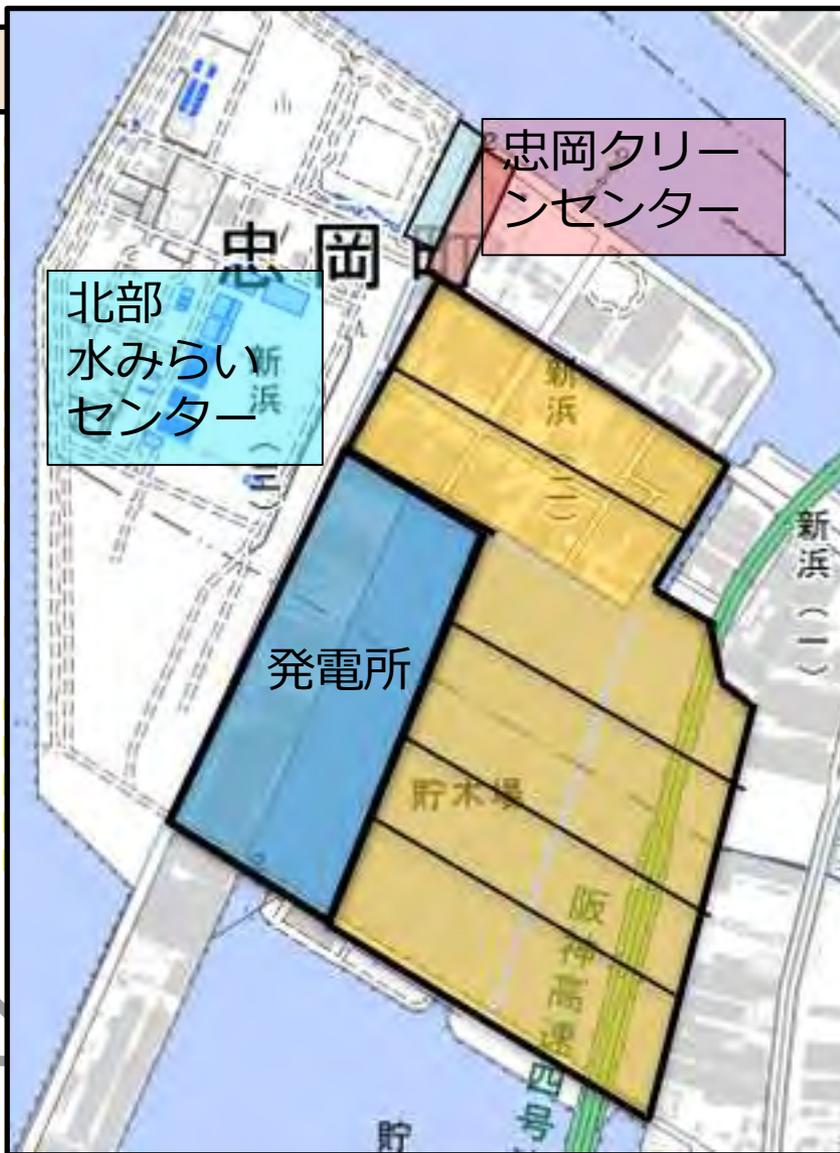


廃熱



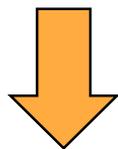
### 忠岡クリーンセンター

廃熱



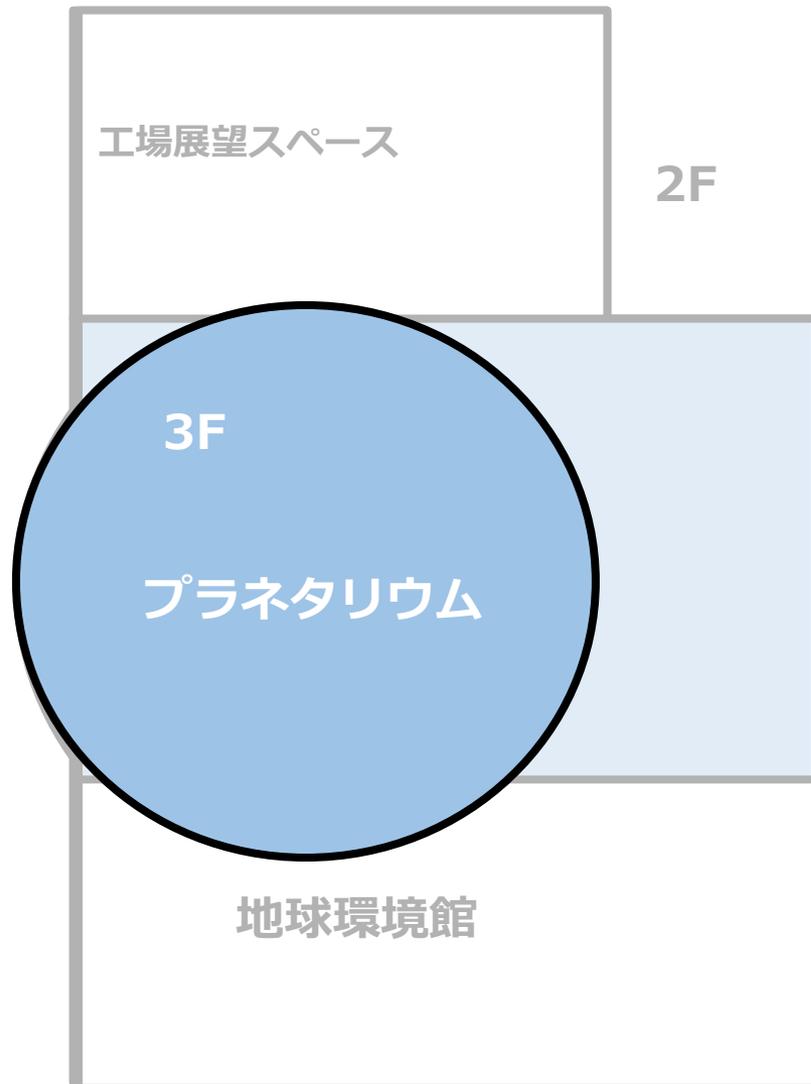


- ・ 既存の施設と連携した  
再生可能エネルギーを紹介
- ・ 体験しながら林業、自然環境  
エネルギーを学べる場所へ



子連れ家族、校外研修の学生を  
ターゲットに

未来の科学者などを創出



# 道の駅～止まり木～



「これまで木材が留まっていた場所」



「人々が立ち止まり、休める場所」へ



木材コンビナートらしさを創出

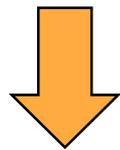
- ・ 木工インテリア家具、木材の販売
- ・ 海、工場夜景の見える温泉
- ・ 木材製品をブランド化  
→オリジナルロゴの作成





木材コンビナート協会が運営主体となり、  
遠方からでも来てもらえるような  
コンテンツでイベント開催

- ・ 大人も子供も楽しめる木工教室
- ・ 釣りイベント
- ・ 大阪湾マラソン大会 etc…



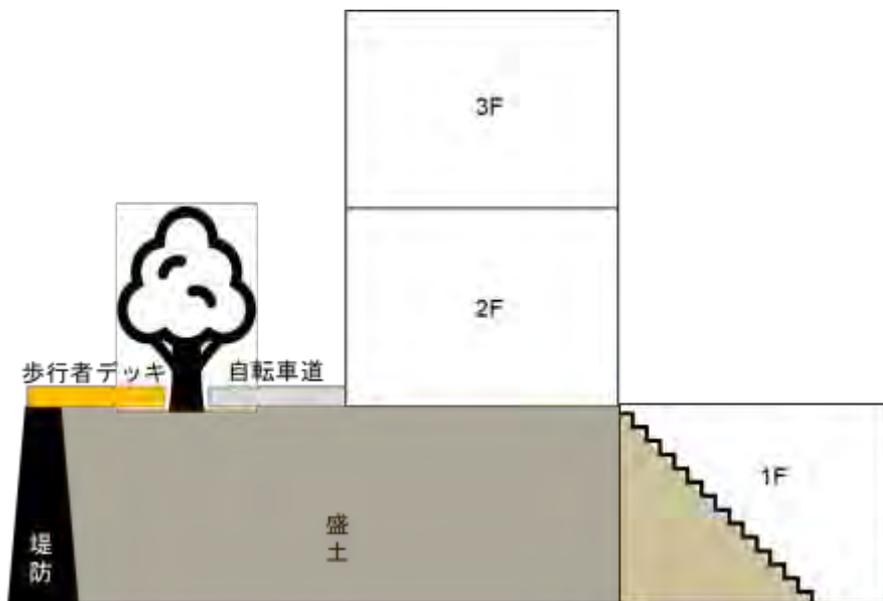
公式SNSなどを運用し、  
施設全体の知名度向上を図る



# 道の駅～止まり木～



- ・ 一時避難場所として活用できるように3階建て
- ・ 歩行者目線で海が見える様に盛土を行う
- ・ 廃熱等を利用した温泉施設を最上階に設置



# 道の駅～止まり木～

大阪湾・工場夜景が見える温泉



夕焼けと  
工場が綺麗！

廃材を使って  
温めてるなんて！



駐車場に車を止め、他のモビリティで移動

12m

4.5m

1.5m

3m

3m



海側



歩行者専用  
ベンチ等を設置、釣り可

自転車・セグウェイ・  
電動キックボード専用

# 路外パーキングサービス



阪神高速道路の路外パーキングサービスを活用し、  
 高速道路（岸和田北IC）からも休憩施設として利用しやすいようにする。



出典：阪神高速HP



## 木材の今後

- ・ 排出される汚泥を肥料として活用し、林業活性化  
→木材流出の出口へ、加工して世界へ輸出する場に
- ・ 海外輸入に頼らない木材供給を達成  
→林業の出口として木造施設増加に寄与

## エネルギーの今後

- ・ 暫定緑地（ゾーニングG）を開発へ  
→更なる新エネルギー開発（水素）への進展
- ・ 周辺地域の電力源へ  
→電力の売買、被災時の非常電源へ



ご清聴ありがとうございました



木と馬で結び

2.5 プレイス  
第2.5の場所

3班

福井誠 竹田季世 西尾謙汰 村上誠弥 山本大智



## 発表の流れ

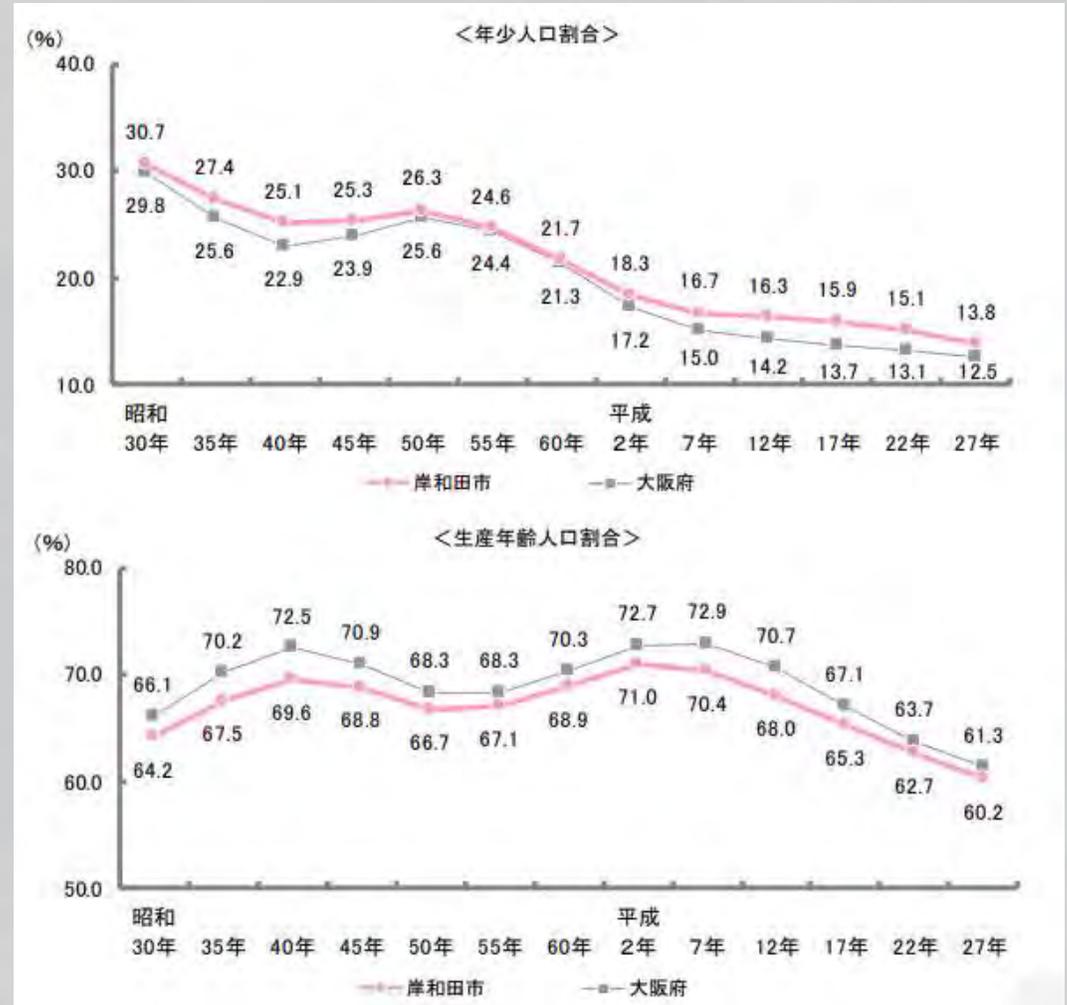
1. 岸和田市の現状と課題
2. 土地利用に関するコンセプト
3. 導入する機能・ゾーニング
4. 土地利用計画
5. 将来イメージ

# 1. 岸和田市の現状と課題

年少人口割合が  
大阪府全体と比べて**高い**

生産年齢人口割合が  
大阪府全体と比べて**低い**

➡ **若者の転出が課題**



岸和田市と大阪府の年少人口と生産年齢人口の割合\*

\*岸和田市人口ビジョン令和2年3月改訂版P7より抜粋

## 2. 土地利用に関するコンセプト

岸和田の  
歴史の継承

働きやすい  
環境の創造

岸和田への  
愛着の形成

## 2. 土地利用に関するコンセプト

木と馬で結び

2 . 5 プ レ イ ス  
第2.5の場所

### ○コンセプトの説明

木材コンビナートと春木競馬場の歴史をこれからの未来に結びつけ、働く人のためのセカンドプレイスと子供の愛着形成のためのサードプレイスの両方の機能を果たすという思いを込めました。

### 3. 導入する機能・ゾーニング

#### 木材コンビナートの特徴

#### ○良い点

- 岸和田北ICが隣接している（車でのアクセスが良い）
- 住宅街から少し離れている（騒音による問題が少ない）
- 木材に関わる工場が多数ある（地元と協力して開発できる）
- 夕日がきれい（西向きに開けた開発が望ましい）

#### ○悪い点

- 海の水質はあまりよくない（マリンレジャーは難しい）
- 路駐している車が多い（まとまった駐車場が必要）
- 電車では行きにくい（バスが必要）
- 周辺に、大型商業施設が多数ある（差別化が必要）

### 3. 導入する機能・ゾーニング

- ピンク...既存産業ゾーン
- 黄色...駐車場
- 黄緑色...ふれあい広場
- 水色...複合商業施設ゾーン
- 緑色...競馬場



## 4. 土地利用計画 ～駐車場ゾーン～

駐車場A

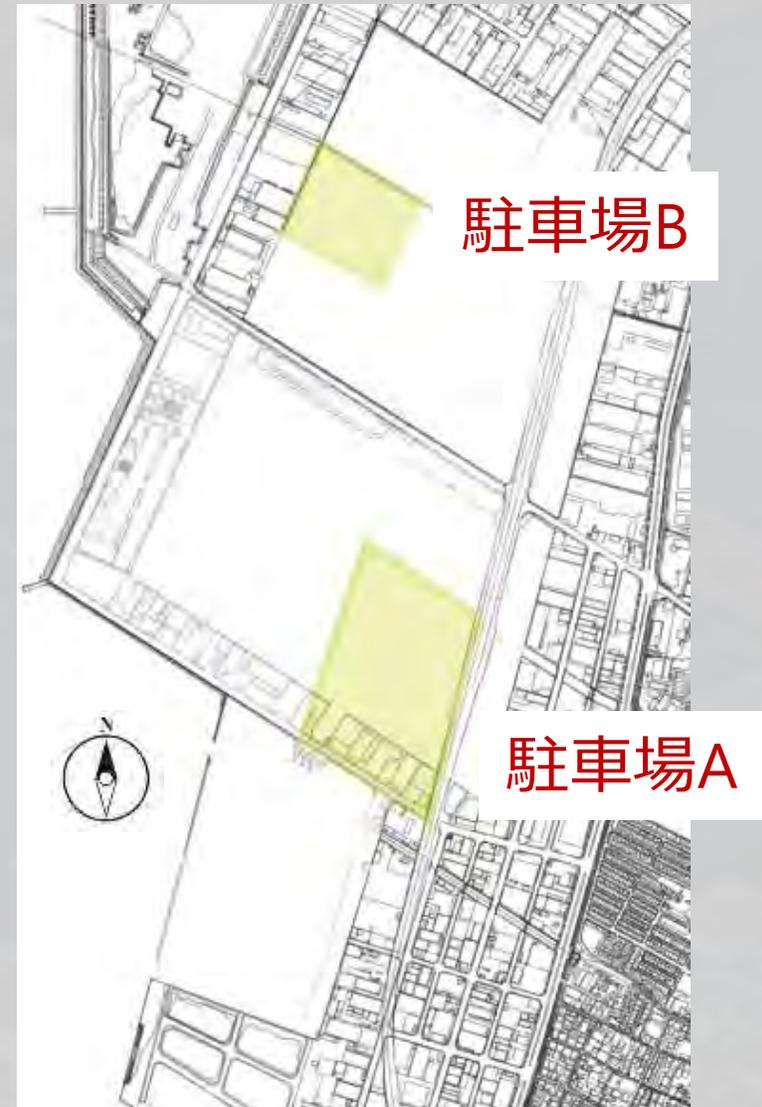
台数：5000台～6000台

駐車場B

台数：2000台～2500台

無料での貸し出しを想定

構造は平面駐車場



## 4. 土地利用計画 ～ふれあい広場ゾーン～

○ウッドチップを使用する狙い

1. 木の香りのリラックス効果
2. 転倒時のけが防止
3. 雑草・泥はね対策



佐賀県江北町の公園での使用例

## 4. 土地利用計画 ～ふれあい広場ゾーン～

○他に導入する機能

- 釣り場のスポット
- 親水空間を活かした遊び場
- だんじりのオブジェクト
- キッチンカー



静岡県 親水広場ふいしゅーなの例



だんじりのミニチュア



中野セントラルパーク

## 4. 土地利用計画 ～複合商業施設～

○複合商業施設に導入する機能

- 宿泊施設と大浴場
- オフィスと託児施設と食堂
- 飲食店と日用品売り場



## 4. 土地利用計画 ～複合商業施設～

### ○各施設の詳細

- 宿泊施設と大浴場

- 観光客や遠方からの仕事に  
来られた方向け

- 景観を生かし、夕焼けが  
きれいに見える工夫

- 大浴場のみの使用も可



静岡県 海のほてる いさばの例

## 4. 土地利用計画 ～複合商業施設～

### ○各施設の詳細

- オフィスと食堂と託児施設

→働いている人もそうでない人も利用できる食堂

→共働きの親でも子供を預けた後に仕事に行ける

→待機児童問題を解決する



食堂のイメージ

## 4. 土地利用計画 ～複合商業施設～

### ○各施設の詳細

- 飲食店や日用品売り場

→観光客にも開けた飲食店

→託児所に子供を預けた人への休息の場の提供

→働いた後でも寄りやすい日用品売り場



日本圧着端子製造株式会社の例

## 4. 土地利用計画 ～競馬場ゾーン～

### ○春木競馬場の歴史

- ・ 存続期間 : 1929年～1974年
- ・ 現在の利用 : 岸和田中央公園
- ・ 廃止の理由 : 過剰な人混み  
路上駐車問題  
馬券を拾う子供  
への悪影響



春木競馬場の当時のスタンド

## 4. 土地利用計画 ～競馬場ゾーン～

### ○競馬場を作る理由

- ・ 春木競馬場に情熱を注いでいた人の思いを蘇らせる
- ・ 大阪夢洲のIRの誘致に合わせて大阪を広域的に盛り上げる
- ・ 周辺の施設との差別化
- ・ 岸和田市の行財政再建



## 4. 土地利用計画 ～競馬場ゾーン～

### ○廃止理由に対する解決策

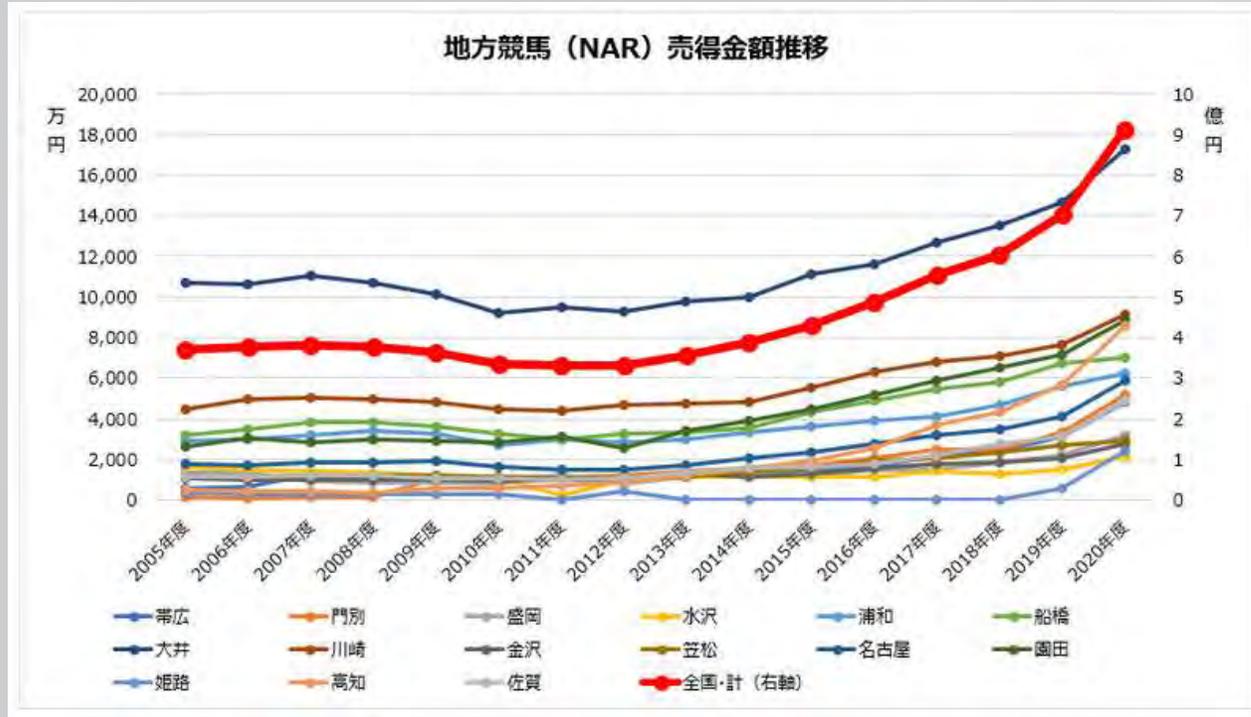
- ・ オンラインでの観戦が多くなり  
現地に来る人は少ない
- ・ 駐車スペースを十分に確保する
- ・ 馬券の販売をオンラインのみに  
することで紙の馬券をなくす



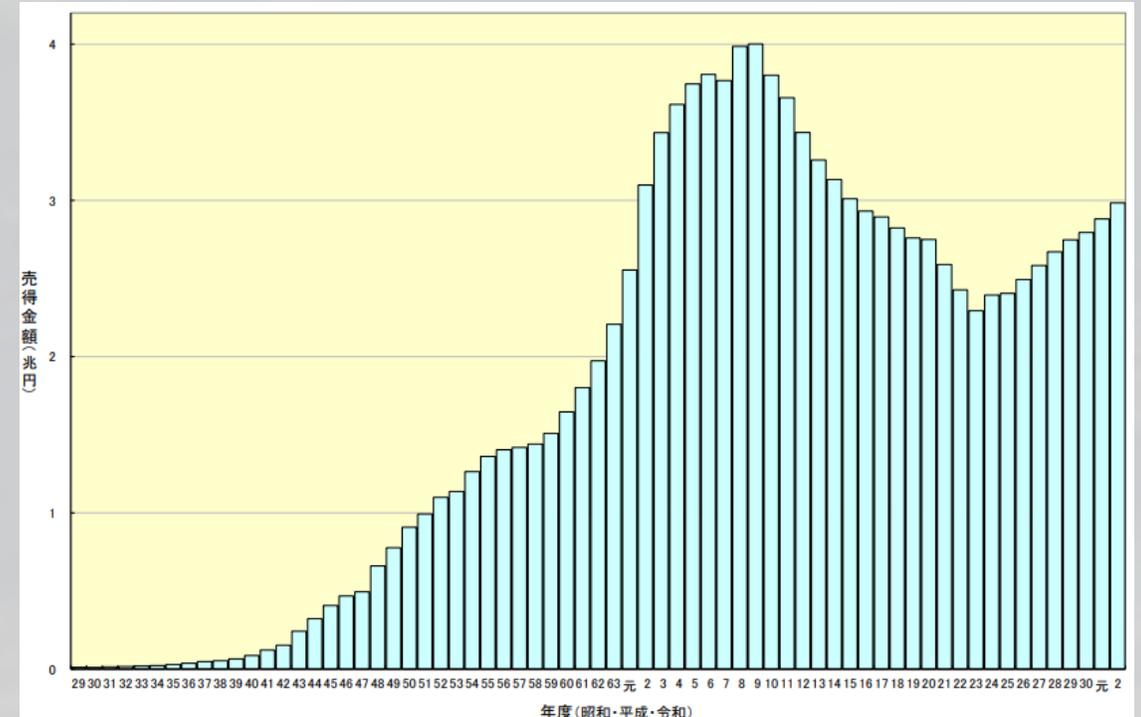
中央競馬場の開催場入場人員数

# 4. 土地利用計画 ～競馬場ゾーン～

## 競馬の売り上げは好調



地方競馬場の売得金額



中央競馬場の売得金額

## 4. 土地利用計画 ～競馬場ゾーン～



金沢競馬場のポニー乗馬体験



金沢競馬場のコース内にある遊園地

## 4. 土地利用計画 ～競馬場ゾーン～



大井競馬場でのライブ



川崎競馬場での野外映画館

## 5. 将来イメージ

### ○鳥瞰パース

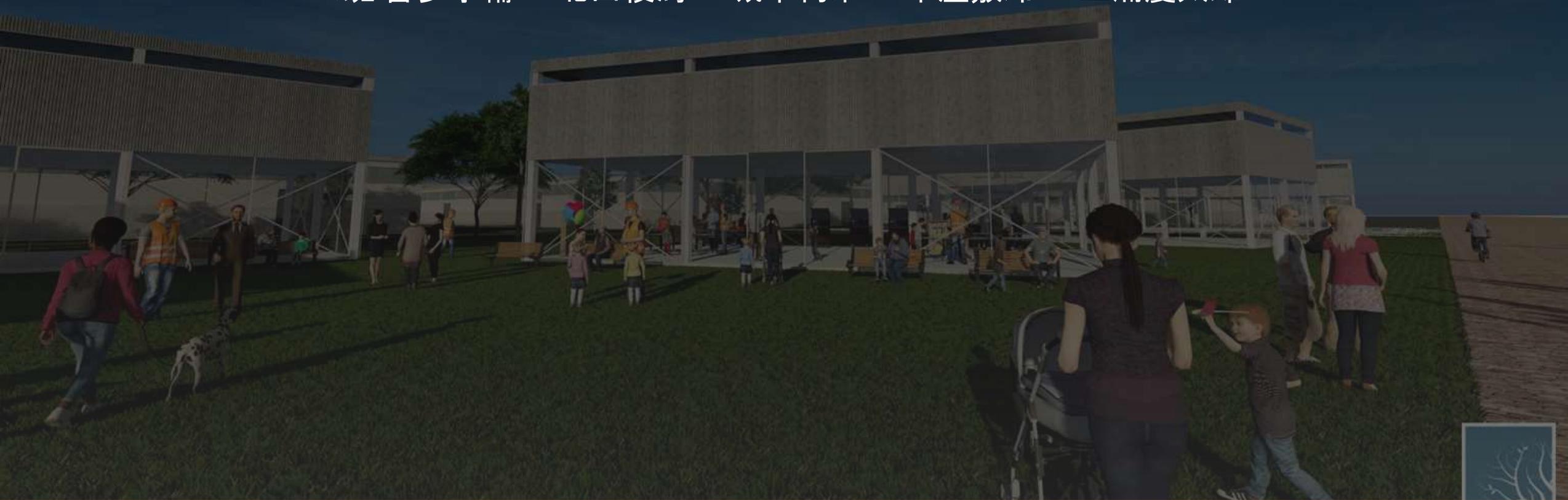




ご清聴ありがとうございました

# つながりで未来につなぐ

4班 喜多孝輔 北田稜馬 城本絢未 中屋敷玲 三浦慶太郎



# 目次

1.対象地概要

2.現状

3. コンセプト・ゾーニング

4.提案詳細

4.1 まち工場エリア

4.2 アート・自然エリア

4.3 スポーツエリア

4.4 交通

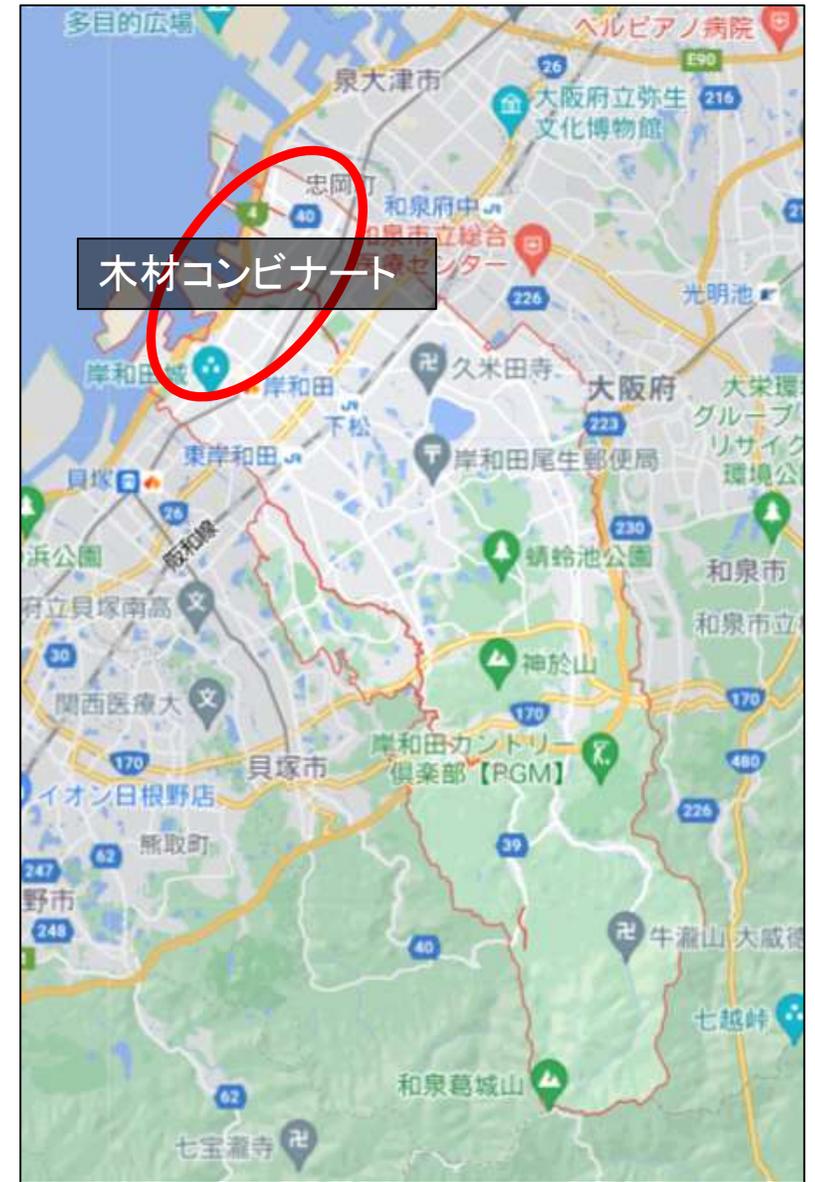
5.将来像・キャッチフレーズ

# 岸和田市概要

大阪府泉南地域に位置する市  
「世界にいちばん近い城下町」  
岸和田だんじり祭りが全国的に有名

人口 : 191,110人      大阪府内11位  
世帯数 : 88,597世帯  
面積 : 72.72km<sup>2</sup>      大阪府内8位

[岸和田市公式ウェブサイトトップページ \(city.kishiwada.osaka.jp\)](http://city.kishiwada.osaka.jp)



# 木材コンビナート概要

貯木場総面積: 約76ha



最寄り鉄道駅、バス停からの遠さ



工場としての利用が主

## 工場の人々が地域住民とつながる機会の不足

アクセスの悪さ

- ・駅から遠い
- ・バス停から遠い

工場としての近寄り難さ

- ・工場の方によると地域住民との交流は十分でない

工場で働く人たちの技術・知識に住民が触れる機会がない

工場だけでなく、他分野でも自分の知識・技術・作品等を介して住民とつながる機会がないのでは??

## 挑戦したい人を後押しする環境の不足

実際に岸和田市の「令和2年度市民意識調査結果報告書」によると...

- ・自分の知識や技術を地域で活かしたことがある市民の割合
- ・芸術・文化活動を行ったことがある市民の割合

停滞or下降

指標名	基準値 (H30)	現在値 (R2)	基準値比較	目指そう値
この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがある市民の割合	43.2	37.0	↓	43.4
この1年間に自分の知識や技術を何らかの形で地域に活かしたことがある市民の割合	13.5	13.6	→	16.7

令和2年度市民意識調査結果報告書p22から引用

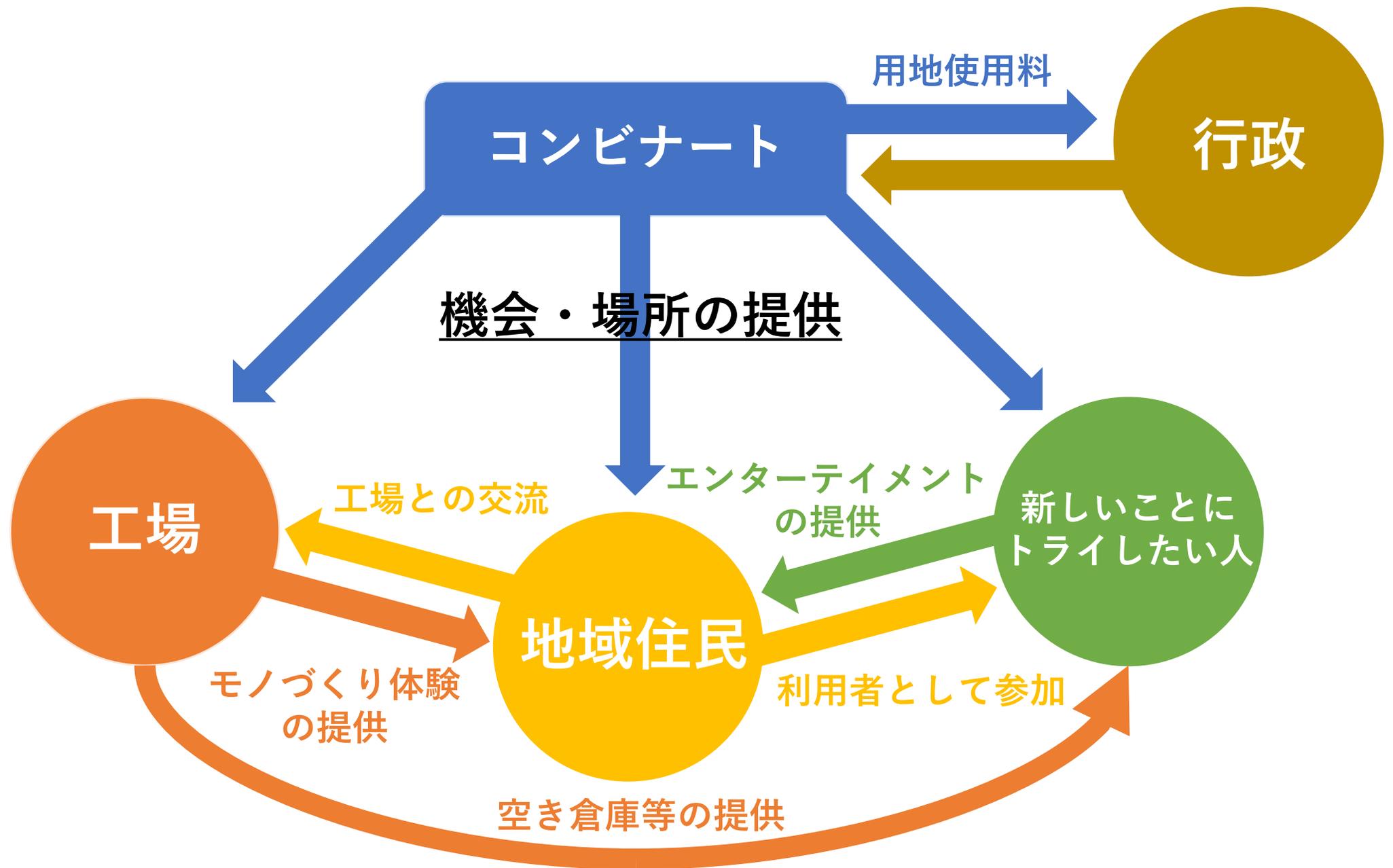
# 提案の方向性

工場と地域住民との  
つながりが薄い

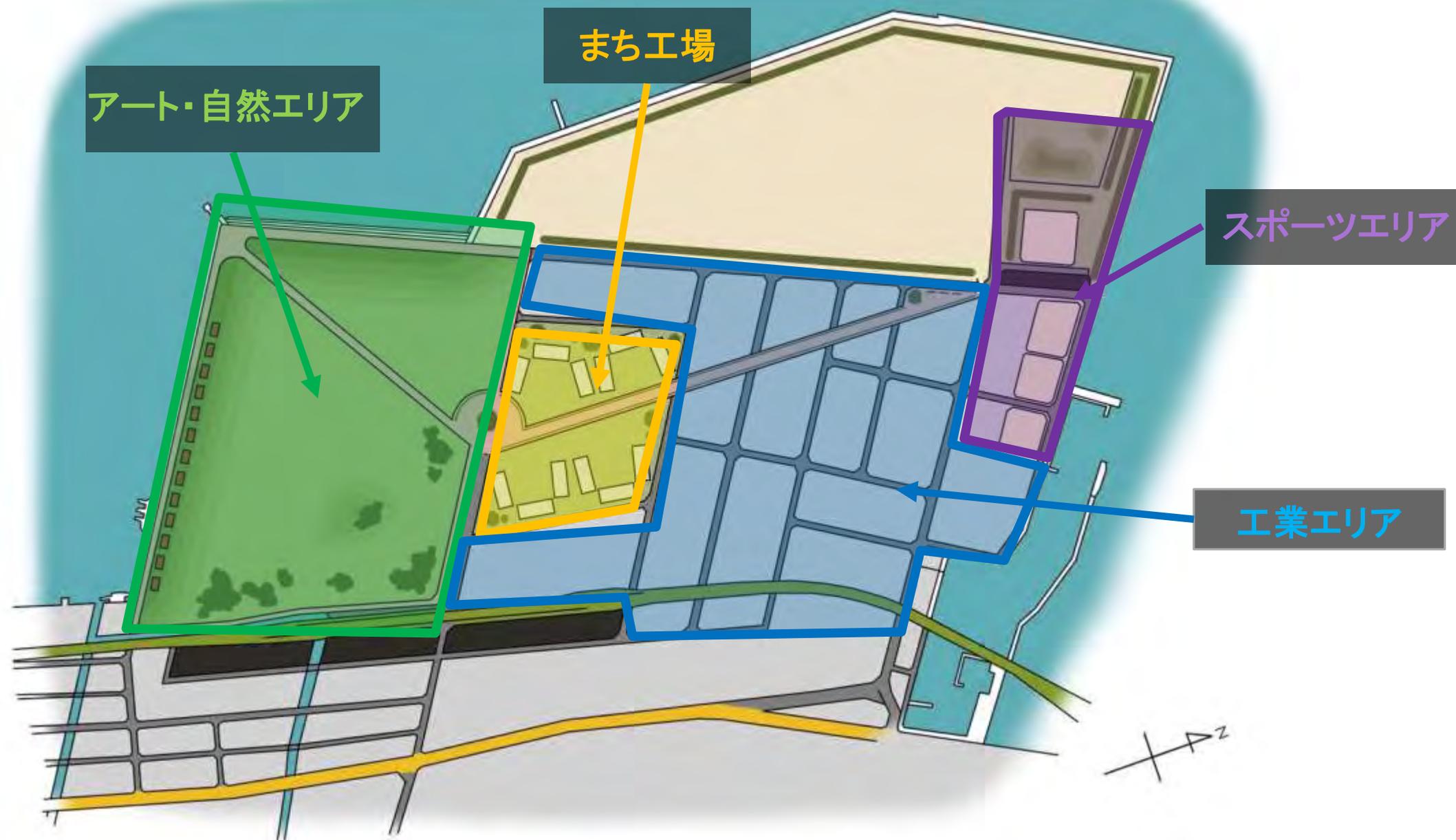
挑戦したい人を  
後押しする環境がない

様々な分野の人が自分のスキルを介して  
地域住民とつながれる環境の創出





# ゾーニング



# 用途地域変更



## 工業専用地域

工場以外の用途の立地が厳しく制限



## 準工業地域

工場以外の用途の立地が可能  
工場の新たな建設にも柔軟に対応

# 1. まち工場



# まち工場を開く

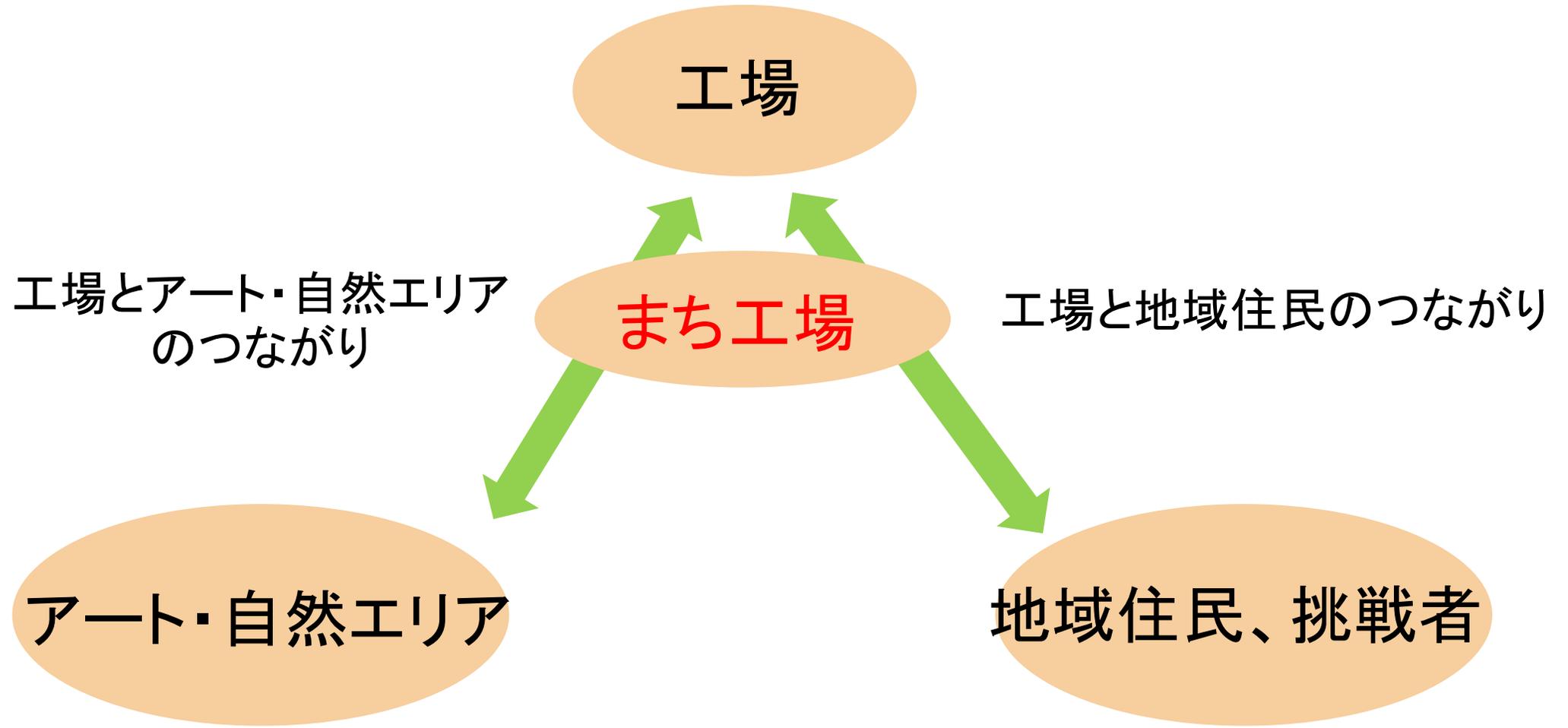
まち工場

広場的道路

町工場で囲まれた広場



# まち工場を開く



# まち工場を開く

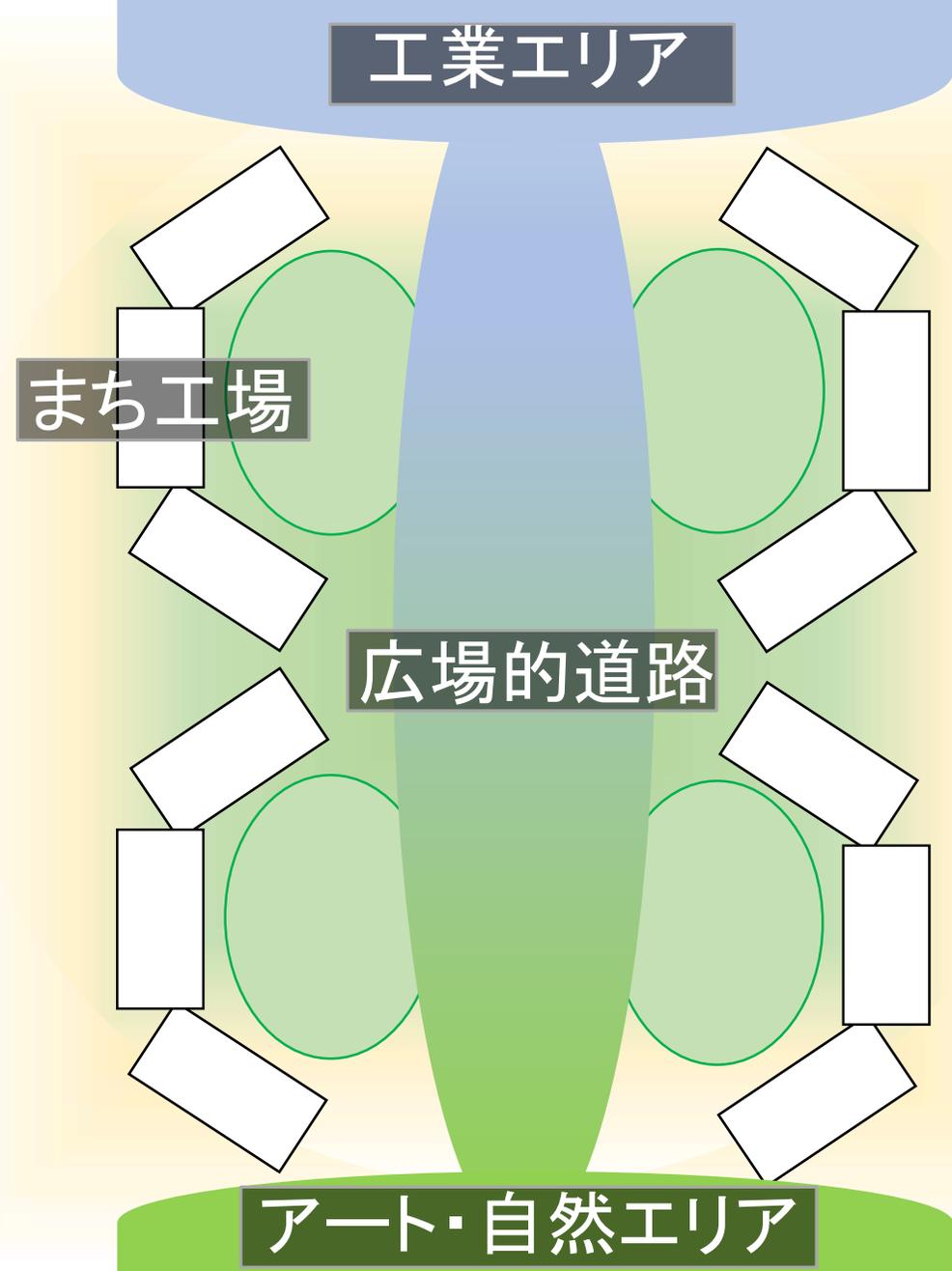
工場とアート自然エリアをつなぐ緩衝的空間

3つのまち工場に囲まれた  
小さな広場

小さな広場によって囲まれた  
大きな広場的道路

工場付近に憩いの場  
住民と工場の接近

小さな広場、広場的道路、町工場それぞれがエリアをつなぐ役割を持つ



# まち工場を開く

工場と地域住民をつなぐ空間

## 利用者

工機や場所を利用

ワークショップに参加  
木材・金属の作品作り

なじみのない工場を気軽に見学

## まち工場

## 管理運営者

工場の仕事を知ってもらえる  
興味を持ってもらえる

熱意のある若者とつながれる

地域住民とつながれる

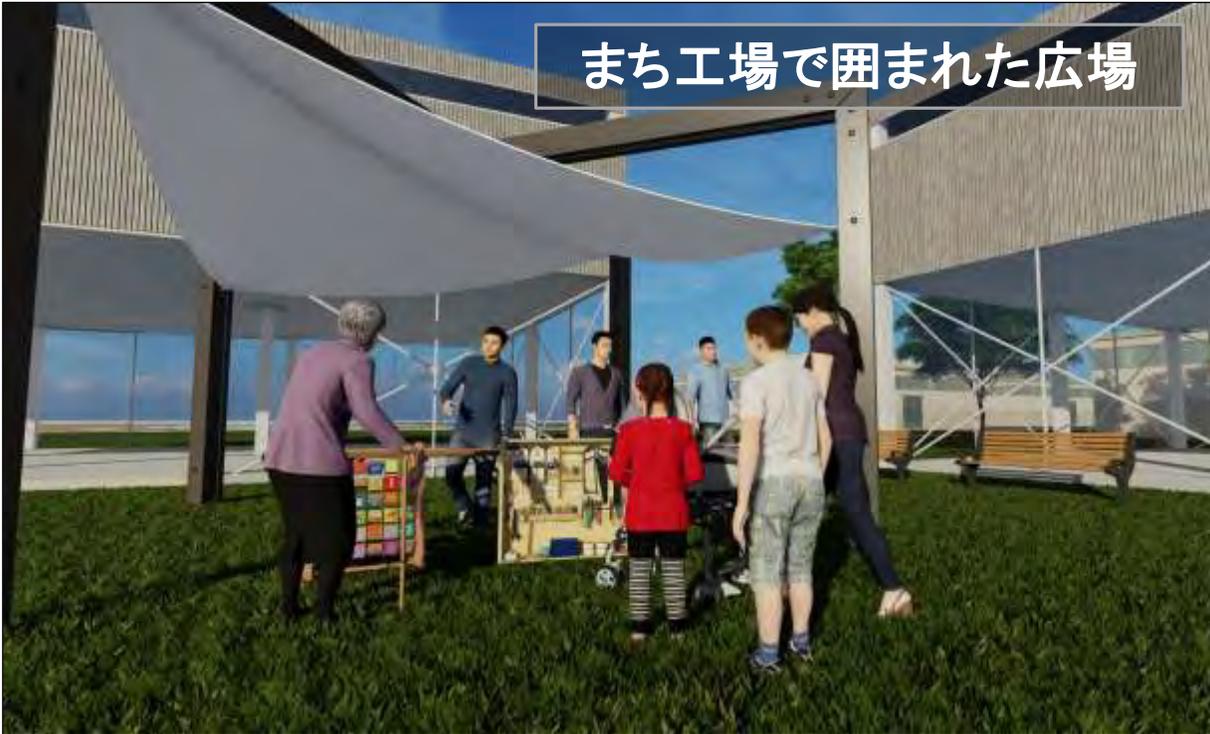
製品を直接買ってもらえる

コンビナート協会に所属する木材、  
金属関係の企業と行政が協力して管理運営を行う

まち工場で囲まれた広場



まち工場で囲まれた広場



憩いの場を設け、利用者と工場の  
心理的・身体的距離の緩和

工場付近でのイベントの開催

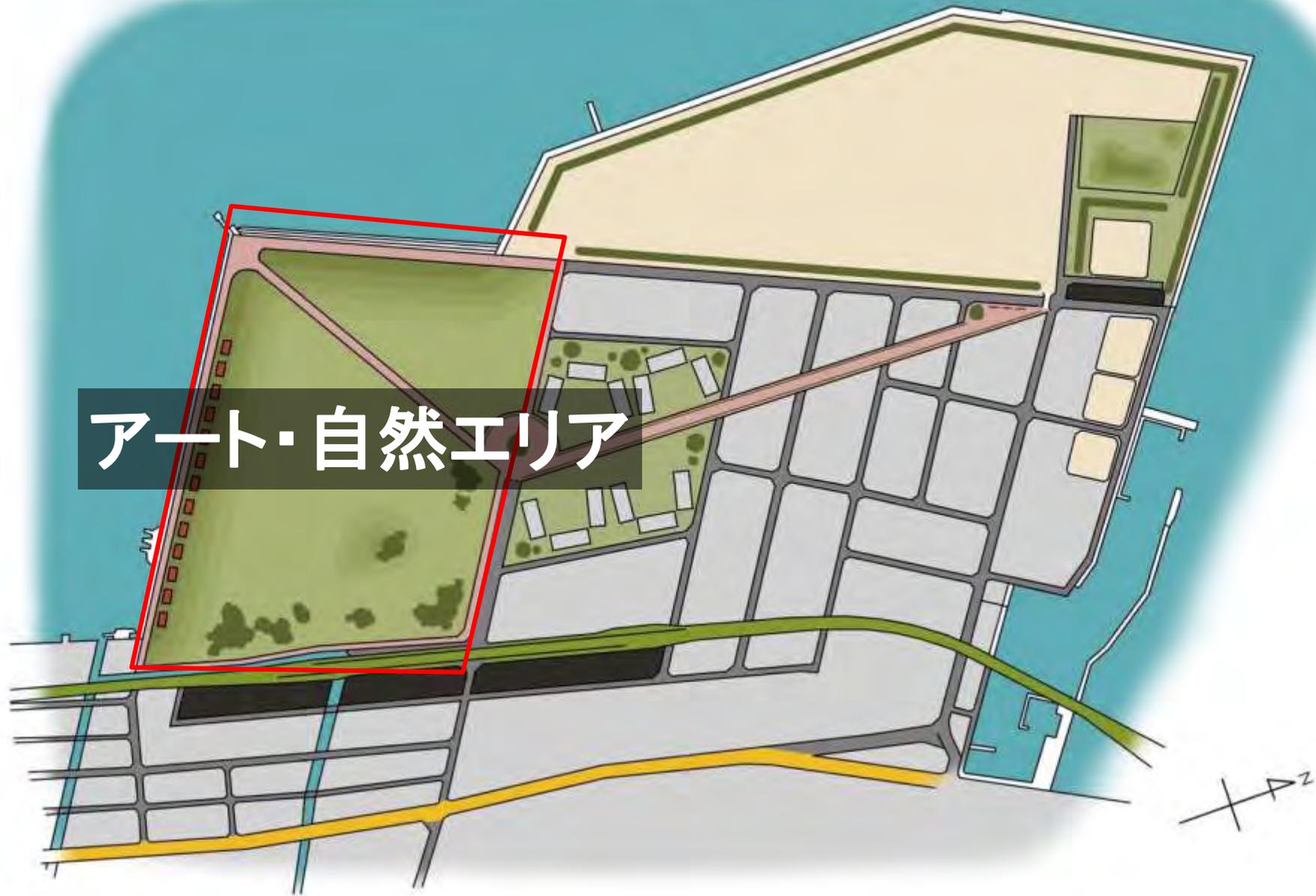
まち工場内部



木材、金属などを用いた創作体験

アトリエとして挑戦者の後押し

工場関係者と利用者のつながりの場



# アート・自然を介したつながり

熱意のある挑戦者(芸術・飲食分野など)と利用者をつなげる空間

## 挑戦者

作品を展示、知ってもらう

飲食を試験的に提供

住民との交流

アート



自然

## 利用者

屋外のアートに触れられる

まち工場で作った作品が展示される

自然を楽しめる

# 屋外アート



利用者  
屋外アートに触れて楽しむ  
まち工場での創作物の展示



挑戦者  
自分の作品の展示  
住民に知ってもらう機会  
近くのまち工場で制作も可



# 自然

仮設店舗



シェアキッチン



## 利用者

自然の中で飲食やキャンプを楽しむ

## 挑戦者

移動型店舗、仮設店舗、  
シェアキッチンを利用  
利用者との交流

## 導入機能

BBQ、シェアキッチン、キッチンカー、  
グランピングなど  
挑戦者の入れ替わりに柔軟に対応

BBQ、グランピング



キッチンカー



### 3.スポーツ



# 運動施設の現状

工場と浄水場に囲まれて孤立  
路上駐車



既存施設の有効活用



安心性

エリアの一体性

交通の利便性

つながり



GoogleMapより引用

# スポーツを介したつながり

既存施設を利用し、スポーツを介した利用者同士のつながりを生む空間

## 利用者

バスケットコート等の  
運動施設の新設

スポーツエリアという一体感

バスを利用した  
歩行者に寄り添った空間

利用者同士のつながり

バスケットコート



スケートボード場



# スポーツを介したつながり

スポーツをきっかけとした住民と工場とのつながり



既存スポーツ施設

工場

利用者

スポーツエリアを利用する人は必ず工業エリアを通る

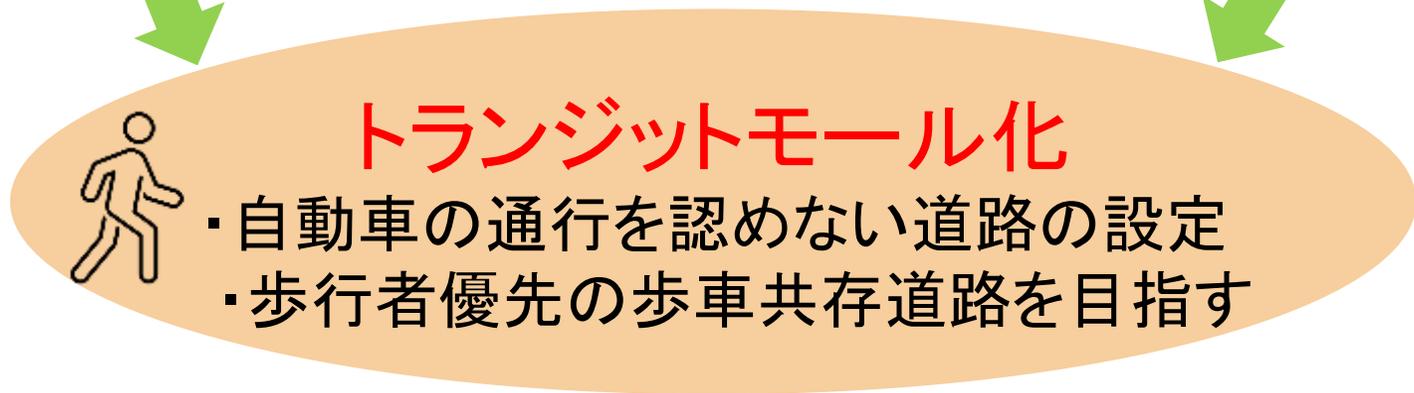
利用者が工場に関心を持つきっかけになる

# 交通網によるエリア間、岸和田全体のつながり

広大な面積においてエリア間をつなげる交通機能

道路の広場の利用

路上駐車



グリーンスローモビリティの導入



# グリーンスローモビリティの導入

## 歩行者と共存可能でエリア間をつなげる モビリティ



車椅子リフター可

16人乗り

### グリスロとは

時速20km未満で公道を走ることが出来る  
電動車を活用した小さな移動サービス

### グリスロに期待する効果

- ・広大な敷地の移動を助ける
- ・子ども、高齢者ともに利用しやすい
- ・観光ガイドモビリティ
- ・シンボリック役割

# 交通網によるエリア間、岸和田全体のつながり

岸和田全体とコンビナートをつなげる交通機能

既存モビリティのルート変更

岸和田市コミュニティバス  
ローズバス



新モビリティの追加

グリーンスローモビリティ



つながる機会が増える



私たちが描く

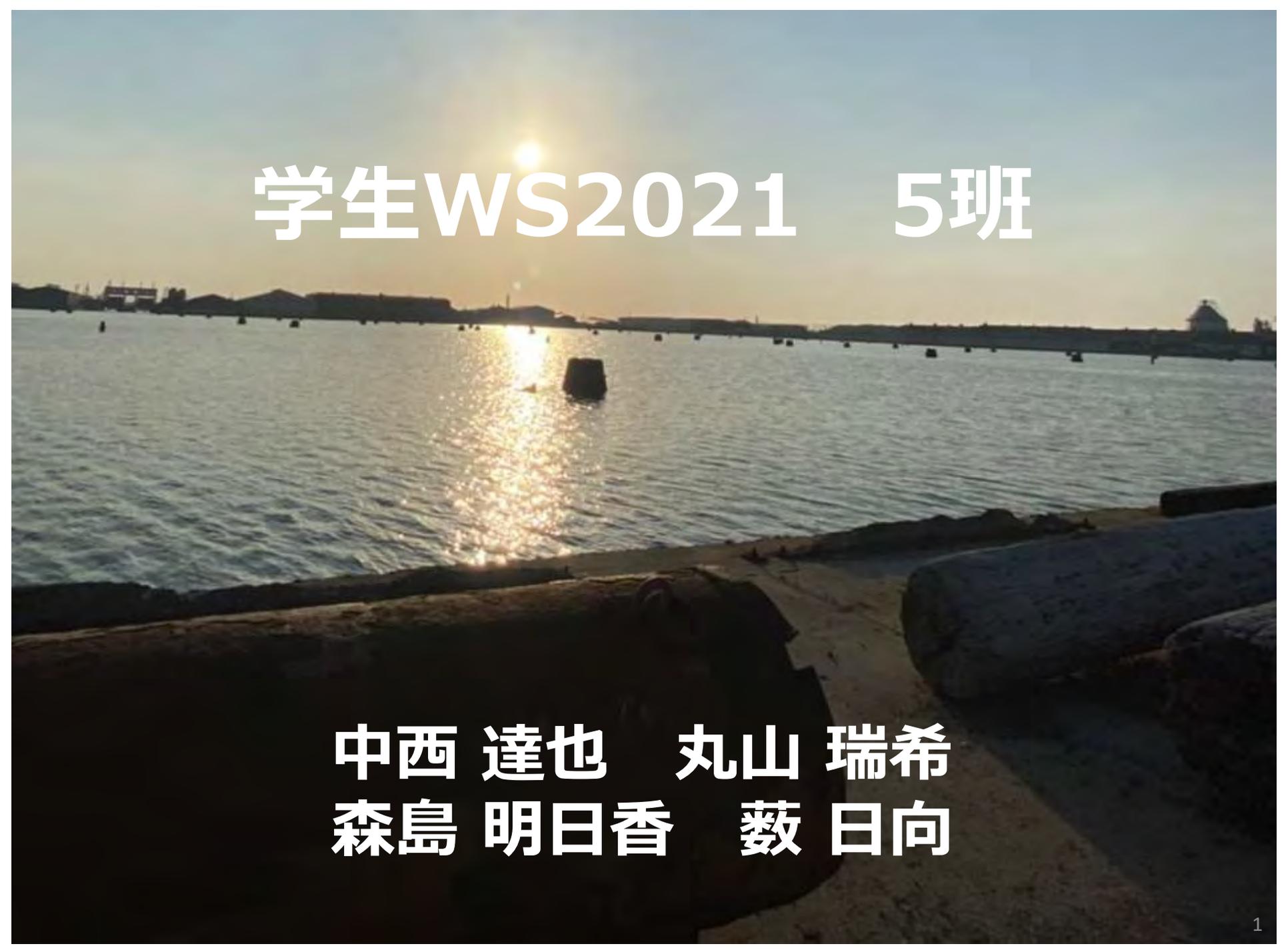
岸和田コンビナートの未来

様々な分野の人は自分のスキルを活かし、  
地域住民は多様な体験ができる  
**つながりの場**

キャッチフレーズ

つながりで未来につなぐ

ご清聴ありがとうございました



# 学生WS2021 5班

中西 達也 丸山 瑞希  
森島 明日香 藪 日向

# 目次

## ①岸和田の現状分析

- ・ 交通
- ・ 観光資源
- ・ 課題

## ②提案

- ・ 概要
- ・ 「泊」エリア
- ・ 「住」エリア
- ・ 交流広場
- ・ 岸和田観光拠点

## ③運営方法

# ①岸和田の現状分析 — 交通

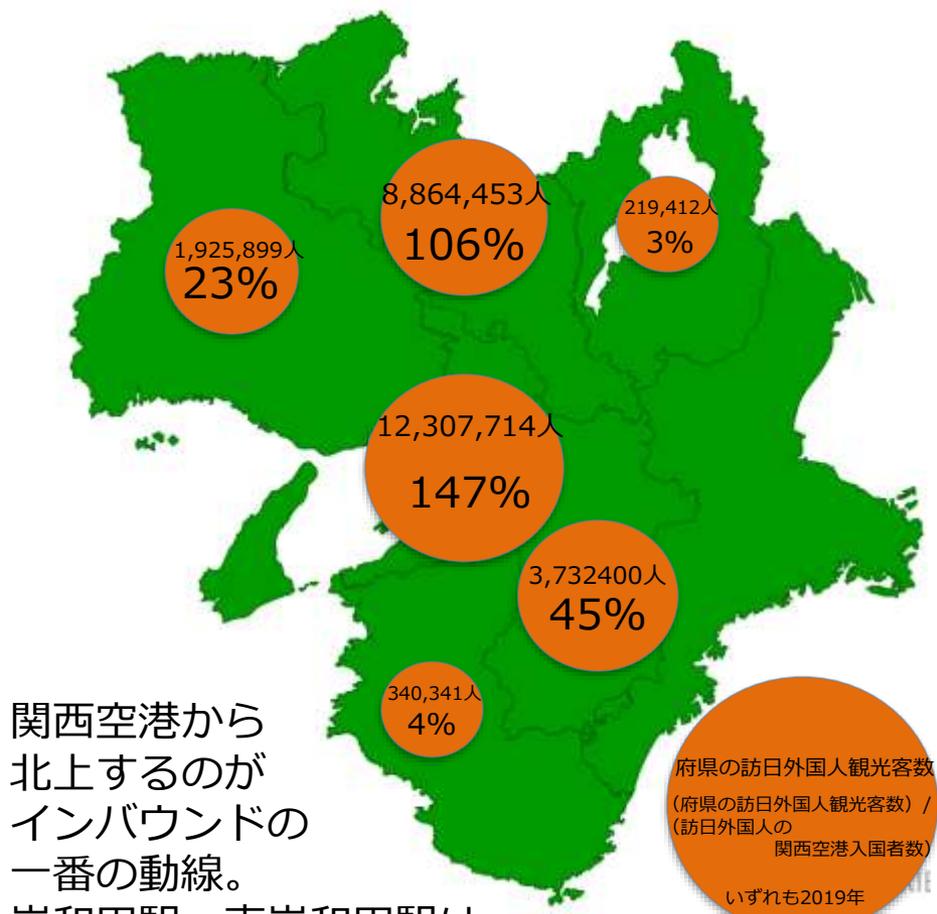


<https://www.kansai-airport.or.jp/access/train/>

関西空港駅－大阪中心部を結ぶ路線は

- ・南海（関西空港－難波or北梅田or新大阪）  
※延伸後
- ・JR（関西空港－天王寺or大阪or新大阪or京都）  
※特急のみ

JR特急以外は、南海岸和田駅、JR東岸和田駅に停車する。



関西空港から北上するのがインバウンドの一番の動線。岸和田駅・東岸和田駅はその途中駅。

<https://honichi.com/data/immigration/kansaiairport/>  
<https://honichi.com/areas/kansai/>

岸和田はインバウンド誘致に最適な立地である。

# ①岸和田の現状分析 — 観光地



訪日外国人観光客

□ : 歴史的観光地 □ : 関西2府4県

順位	昨年	傾向	スポット名称	ジャンル	所在地
1	1	→	大阪城天守閣	歴史的建造物	大阪府
2	3	↑	鹿苑寺(金閣寺)	寺院	京都府
3	4	↑	奈良公園	公園/緑地	奈良県
4	2	↓	東京タワー	展望塔/タワー	東京都
5	6	↑	伏見稲荷大社	神社	京都府
6	-	-	道頓堀	通り	大阪府
7	8	↑	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	遊園地/テーマパーク	大阪府
8	7	↓	清水寺	寺院	京都府
9	-	-	天保山マーケットプレース	複合施設/商業施設	大阪府
10	5	↓	東京ディズニーランド	遊園地/テーマパーク	千葉県
11	-	-	富士山	山	山梨県・静岡県
12	11	↓	東京ディズニーシー	遊園地/テーマパーク	千葉県
13	15	↑	錦市場	商店街	京都府
14	12	↓	東京スカイツリー	展望塔/タワー	東京都
15	9	↓	浅草寺	寺院	東京都
16	-	-	チームラボ ボーダレス	美術館	東京都
17	19	↑	黒門市場	通り	大阪府
18	13	↓	皇居外苑	公園/緑地	東京都
19	18	↓	白川郷	その他の史跡/建造物	岐阜県
20	16	↓	渡月橋	歴史的建造物	京都府

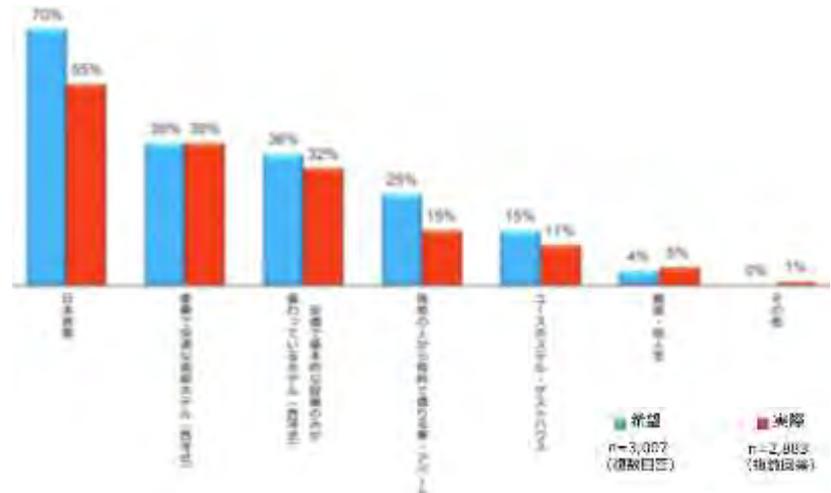
外国人観光客の人気ランキング1~20位 (2019ナビタイム スポット検索ランキング)

<https://www.itmedia.co.jp/business/articles/1912/17/news089.html>

臨海部にはインバウンドに人気の歴史的観光地が集中しているものの、駅からのアクセスが良くない。

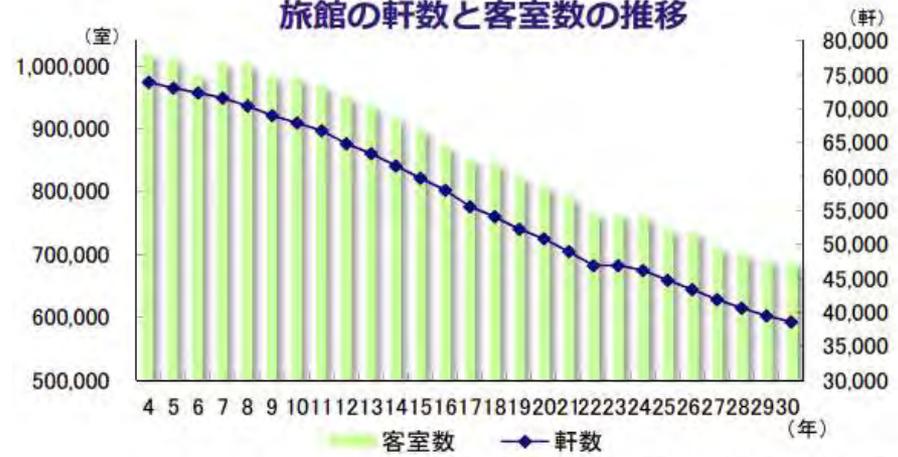
# ①岸和田の現状分析 — 課題

## 訪日外国人旅行者が希望する宿泊施設及び実際の宿泊施設



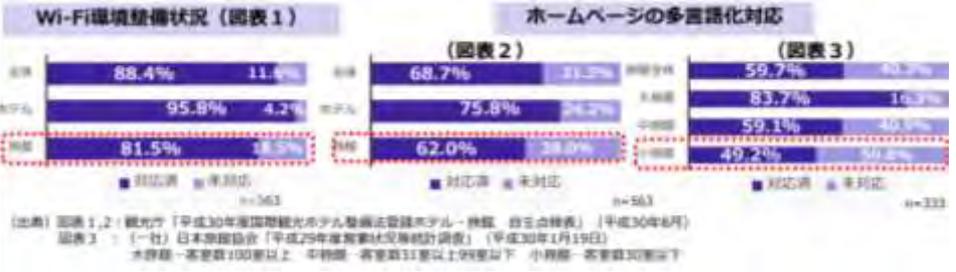
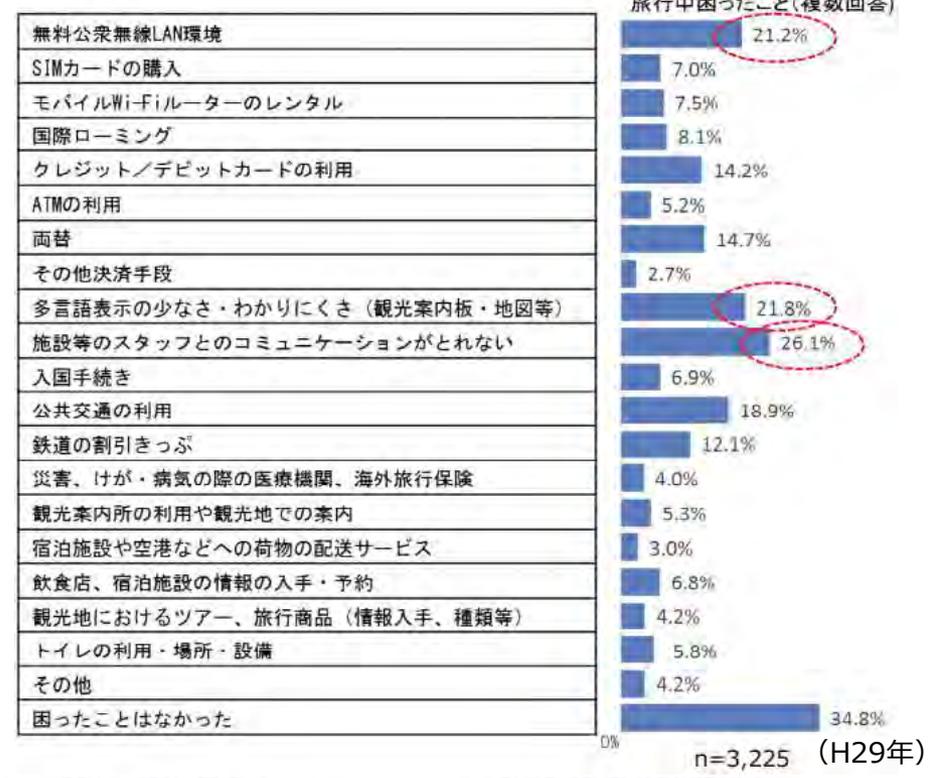
出典：「DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2018年度版）」

## 旅館の軒数と客室数の推移



出典：衛生行政報告例〔厚生労働省〕 ※各年3月現在の数値

## インバウンドが旅行中に困ったこと



図全て <https://www1.mlit.go.jp:8088/common/001271444.pdf>

現代的な旅館がインバウンドに求められている。

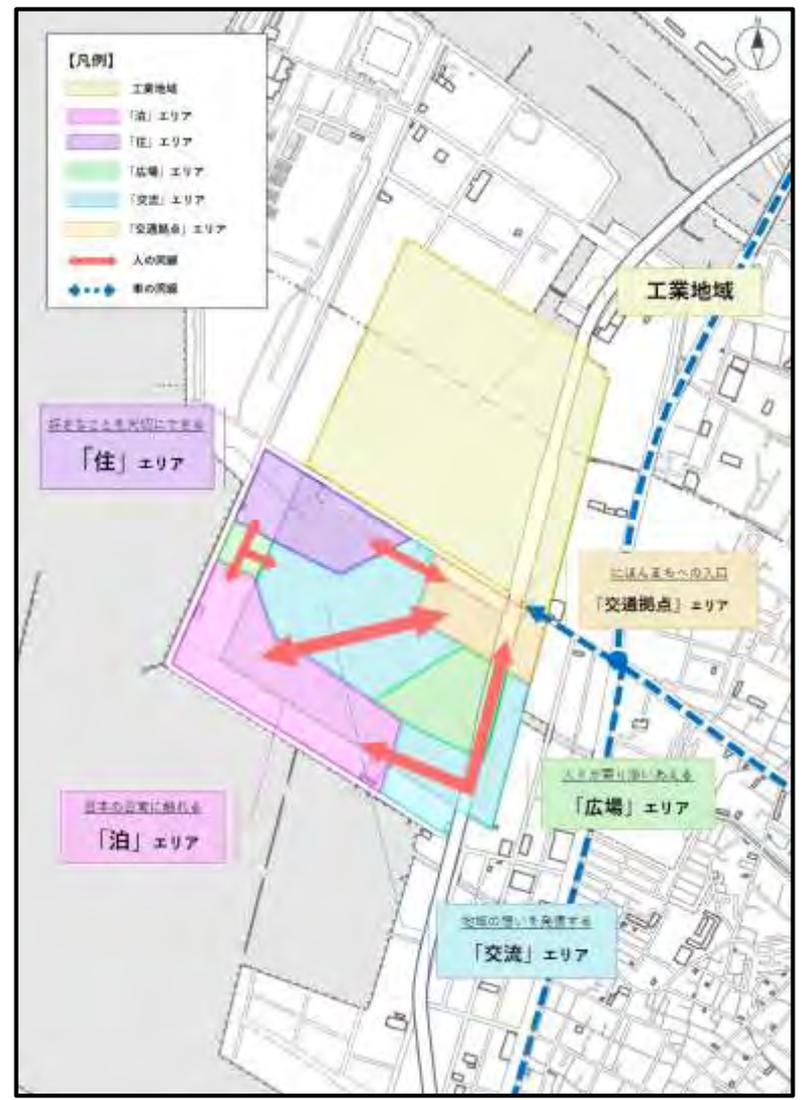
# ②提案内容 — 概要

▶コンセプト、キャッチコピー  
「Japan quality  
～日本の日常に触れる～」

▶「岸和田にほんまち」の  
土地利用計画、ゾーニング図



道路計画図



ゾーニング図

※対象エリアの工業地域に特別用途地区を設定することで、商業、宿泊施設の建設ができることを前提とする。6

## ②提案内容 — 「泊」エリア

- 臨海部に宿場町を設けることで岸和田を観光するための旅行拠点を作る。
- 今求められている現代的な旅館を再現。  
ハード：和風な外観と内装  
ソフト：多言語スタッフや外国語対応の案内板等を配置
- 「温泉に入る」「日本の自然を感じる」という日本の日常に触れられる。

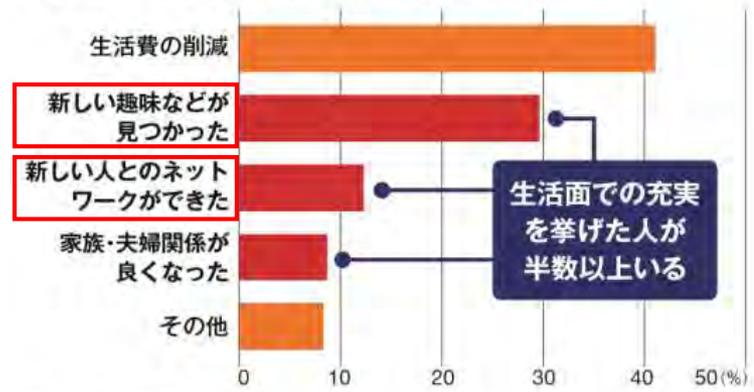


### Japan quality



# ② 提案内容 — 「住」エリア

地方都市移住して良かったと思う理由



出所：フィンウェル研究所

(n=2128 2019年)

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO66555670U0A121C2000000/>



都会ではできない趣味を堪能、グローバルなつながり



↑  
ガレージハウス  
庭でキャンプ →



## ②提案内容 — 交流広場

- コンテナを改造した店舗。  
→工業地域との景観の調和  
→レイアウト変更が容易
- 地元工芸品や農海産物を用いたテナントの他、交通の便を活かした全国の特産品をイベント的に販売。
- 日本人のスーパーマーケットとしての日常利用、インバウンドの観光地としての利用を想定。広場で交流が生まれる。



### Japan quality

Japan  
Technology



Japanese  
Food



Japan  
Transport



Japanese  
Warmth



# ②提案内容 — 岸和田観光拠点

▶観光案内所や駐車場のほか、  
観光タクシーに乗降できるロータリーを設置。

▶カーシェア、自動運転等の台頭は  
タクシー業界の将来にはマイナス要素

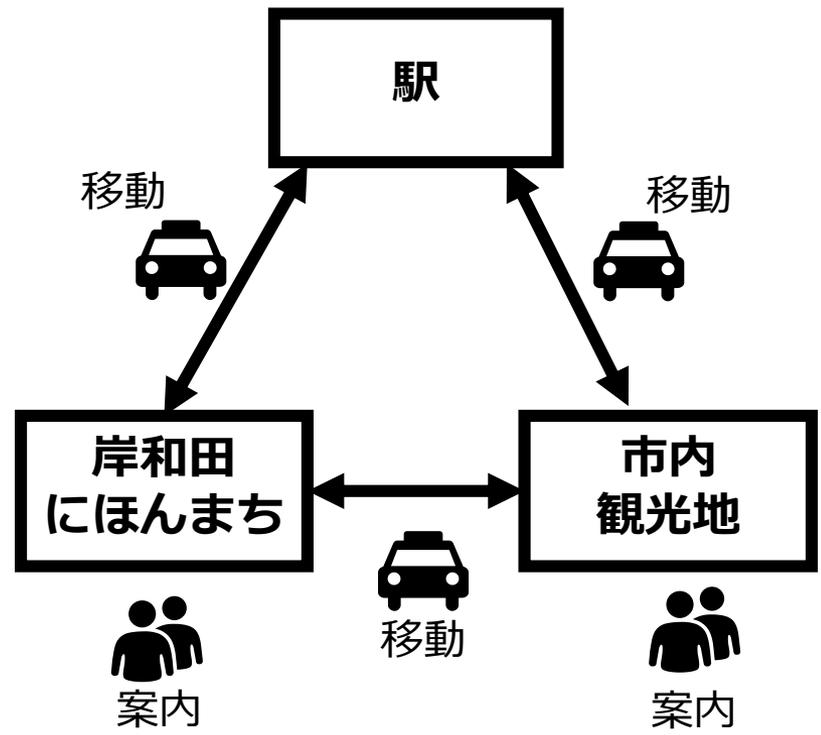


観光タクシー（ドライバー×ガイド）で  
地元密着型のタクシードライバーの雇用維持につなげる。

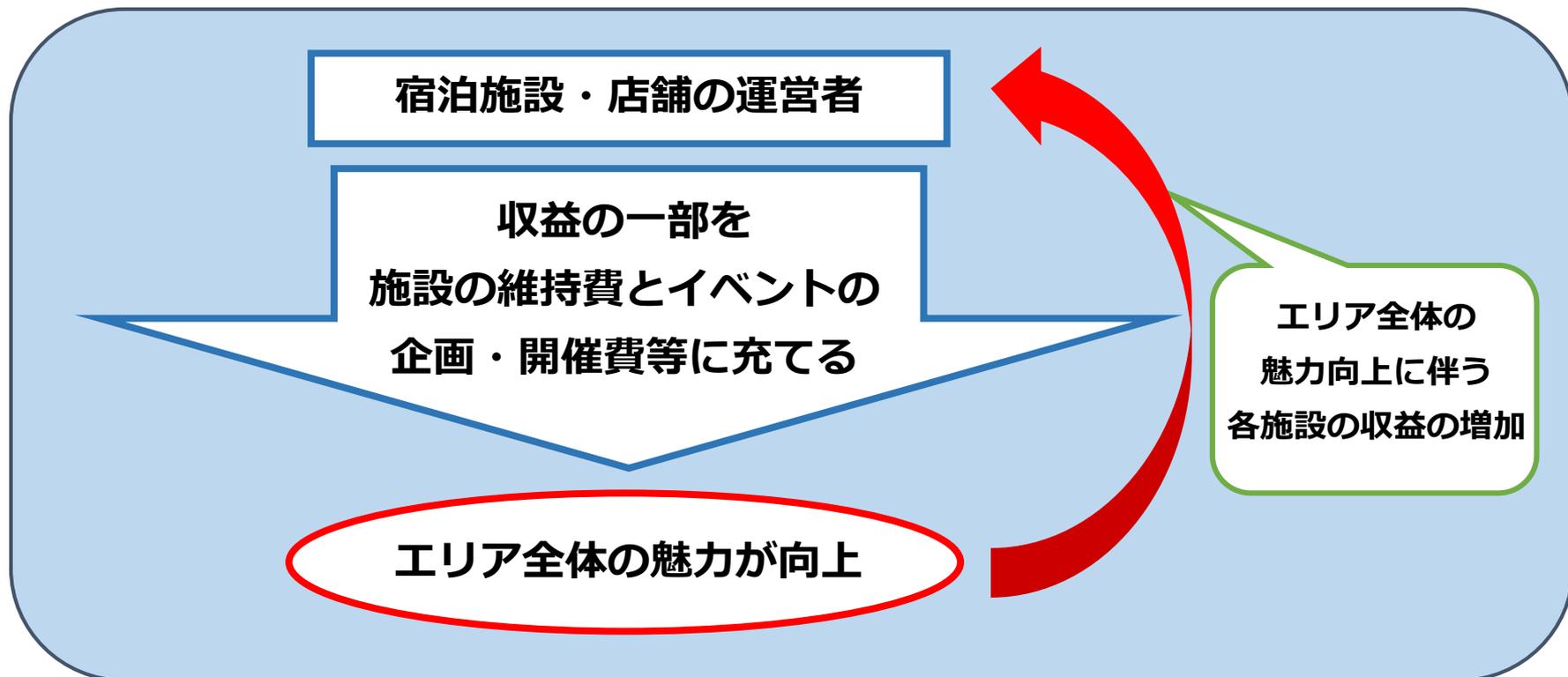


[https://www.youtube.com/watch?v=hBBmO3TUE\\_A](https://www.youtube.com/watch?v=hBBmO3TUE_A)

観光タクシー利用イメージ



# ③運営方法



エリアマネジメント協会によるエリア運営の流れ

- 対象地で宿泊施設や店舗を営む企業と住民たちを中心にエリアマネジメント協会を設立。
- エリアマネジメント活動によって、エリア全体の魅力を維持し収益を向上させていくことで、持続可能な運営サイクルの構築を図る。

A photograph of a sunset over a body of water. The sun is low on the horizon, creating a bright, shimmering reflection on the water's surface. In the foreground, there is a concrete pier or breakwater with several large, dark, cylindrical structures. The sky is a pale, hazy blue, and the water is a calm, light blue. The overall mood is peaceful and serene.

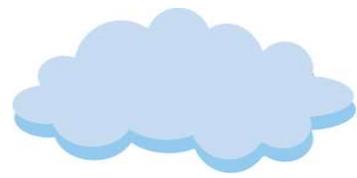
ご清聴ありがとうございました。

# 岸和田・木材コンビナートの将来ビジョンを考える

～時と共生し、時を創る拠点～

1班 中井智仁 桑野稜市 羽田蒼 外山由佳 角田龍矢

# 目次



1. 対象地の概要・現況分析
2. 対象地のコンセプト&ゾーニング
3. 土地利用の提案

# 背景



高度経済成長に伴う住宅需要の高まり

建設資材である木材の確保

- ・総面積200haを超える大型コンビナートの整備
- ・原木の製品・加工・廃材処理までの一貫システム導入



製材、合板、チップの加工から販売・運搬等を行う企業が立地する、府下有数の木材工業集積地として定着

# 背景

木材原産国による原木輸出規制

原木取扱量の減少

- ・貯木場の余剰水面の増加
- ・約400本の係留杭の未処理

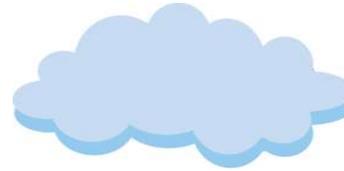
現在の水面の大半は未利用



**土地利用の転換**

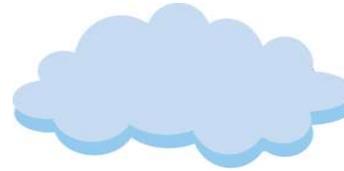


# クロスSWOT分析



		強み	弱み
		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 広大な敷地を有する</li><li>・ きれいな海景色、釣りスポット、岸和田ブランド等の魅力</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 工場が立ち並び、環境に配慮できていない</li><li>・ 工業地帯であることが原因で、地域の住民が立ち寄る機会がない</li></ul>
機会	<ul style="list-style-type: none"><li>・ AIやIoTといった、最先端技術の発達</li><li>・ 持続可能な社会の実現</li></ul>		
脅威	<ul style="list-style-type: none"><li>・ りんくうアウトレット、岸和田カンベイサイドモール等の周辺の競合施設</li><li>・ 感染症の流行による来訪者の減少</li></ul>		

# クロスSWOT分析



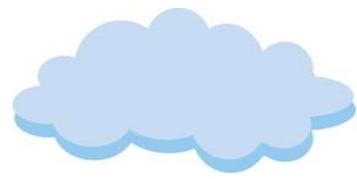
		強み	弱み
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広大な敷地を有する</li> <li>・ きれいな海景色、釣りスポット、岸和田ブランド等の魅力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工場が立ち並び、環境に配慮できていない</li> <li>・ 工業地帯であることが原因で、地域の住民が立ち寄る機会がない</li> </ul>
機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ AIやIoTといった、最先端技術の発達</li> <li>・ 持続可能な社会の実現</li> </ul>	<b>広大な敷地を活用し、企業が最先端の技術を発信する拠点</b>	<b>環境に配慮した取り組みを実践していく、持続可能な拠点</b>
脅威	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ りんくうアウトレット、岸和田カンベイサイドモール等の周辺の競合施設</li> <li>・ 感染症の流行による来訪者の減少</li> </ul>	<b>岸和田の資源を活かし、まちの魅力を発信する拠点</b>	<b>来訪者だけでなく地域住民も呼び込み、多様な人々の活動・交流を提供する拠点</b>

コンセプト

# 時と共生し、時を創る拠点

既存の価値+新たな価値

# TIME



**Tradition**



**Innovation**

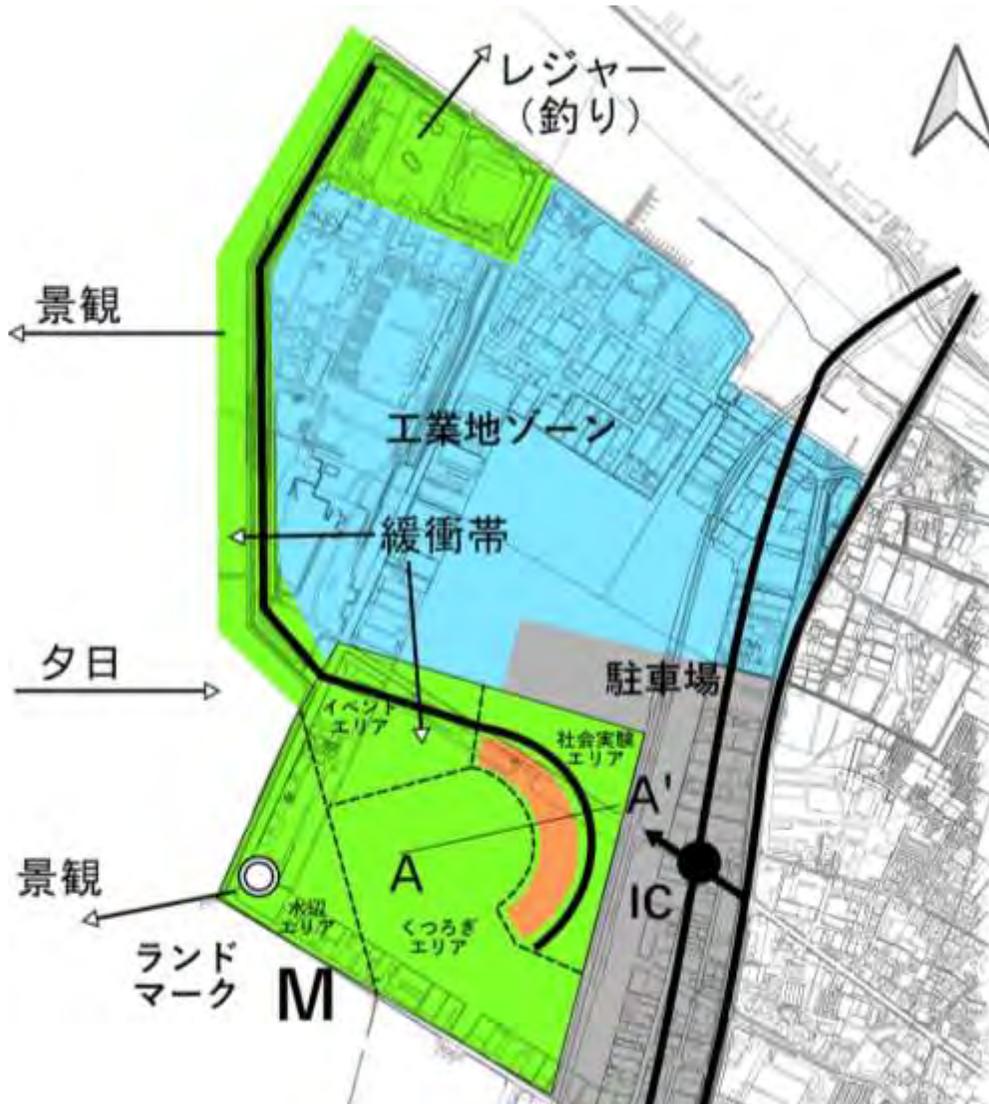


**Moment**



**Eco**

# 全体のゾーニング



貯木場は埋め立て、3つのエリアに分割

**工業地ゾーン** (水色)

現在ある工場を一カ所に統合

**駐車場** (灰色)

阪神高速道路のIC直結の駐車場

⇒道の駅のような存在

北側は工場の方々が利用する駐車場

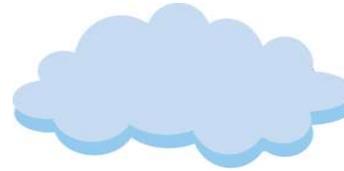
**土地利用計画エリア** (緑色)

景観が良くレジャーが可能な海側のエリア

屋上付きの3階建ての建物 (オレンジ色)



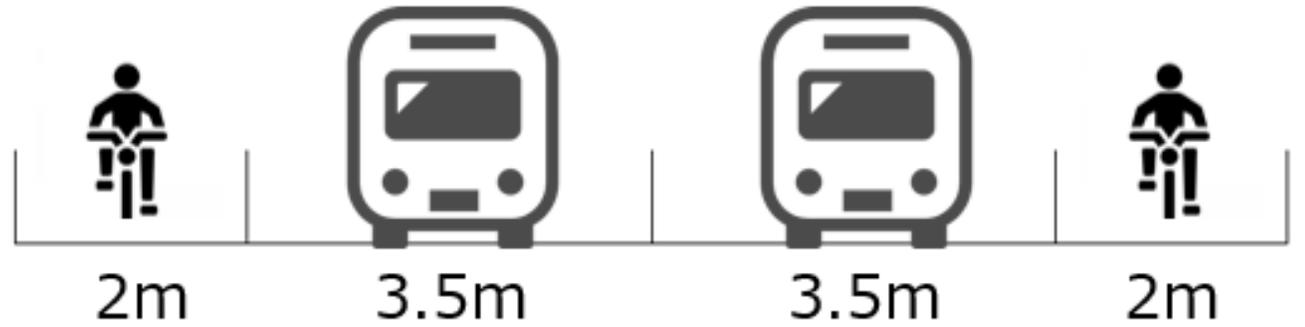
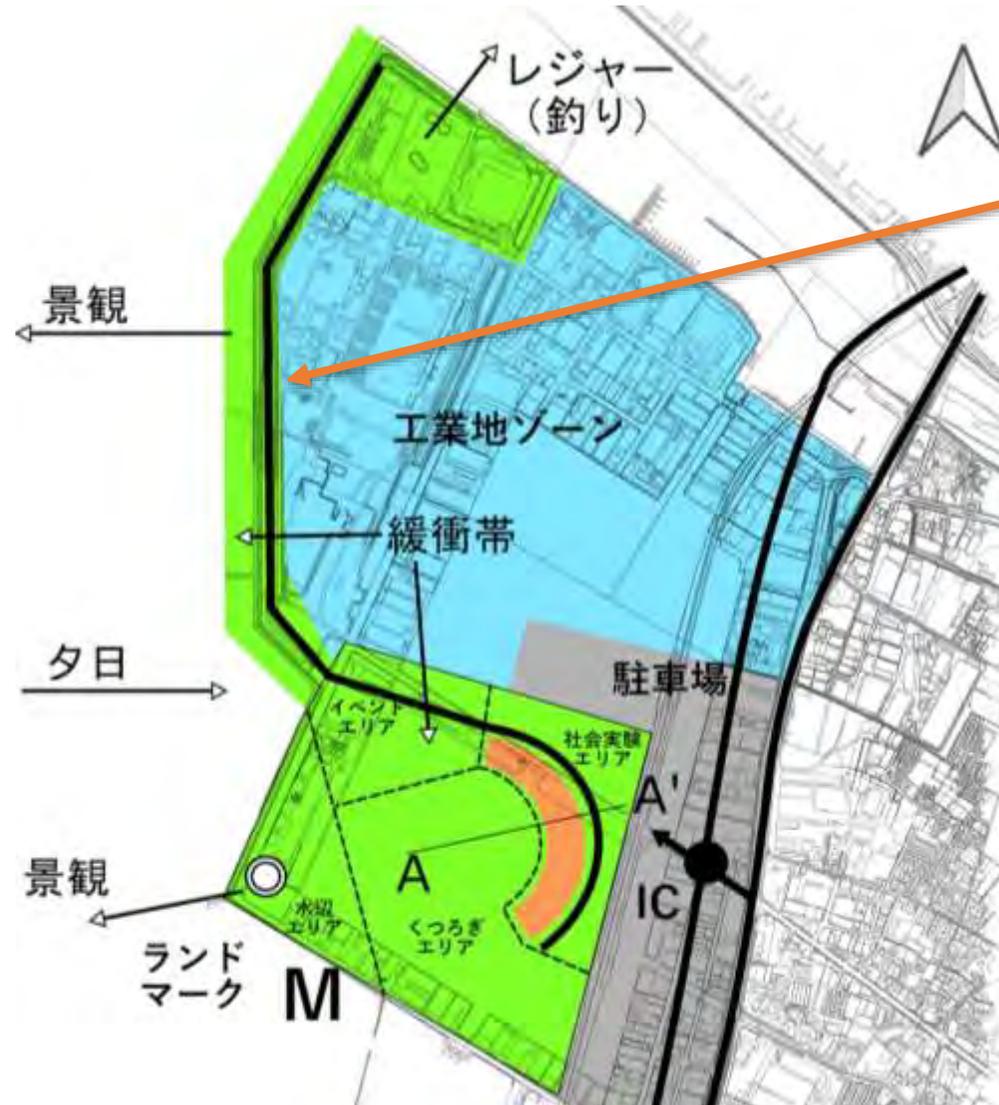
# 計画したエリアのゾーニング



## エリア内交通

建物の外側と海沿いをバスが走行  
⇒釣りができるレジャー施設との動線を確保

- ・バス停が建物から近いいため歩く距離も少ない
- ・海の景観を楽しめる



# Tradition: 地域の文化・歴史・価値を継承



導入する機能(建物2階)

○地域の伝統産業・物産、企業に触れられる場

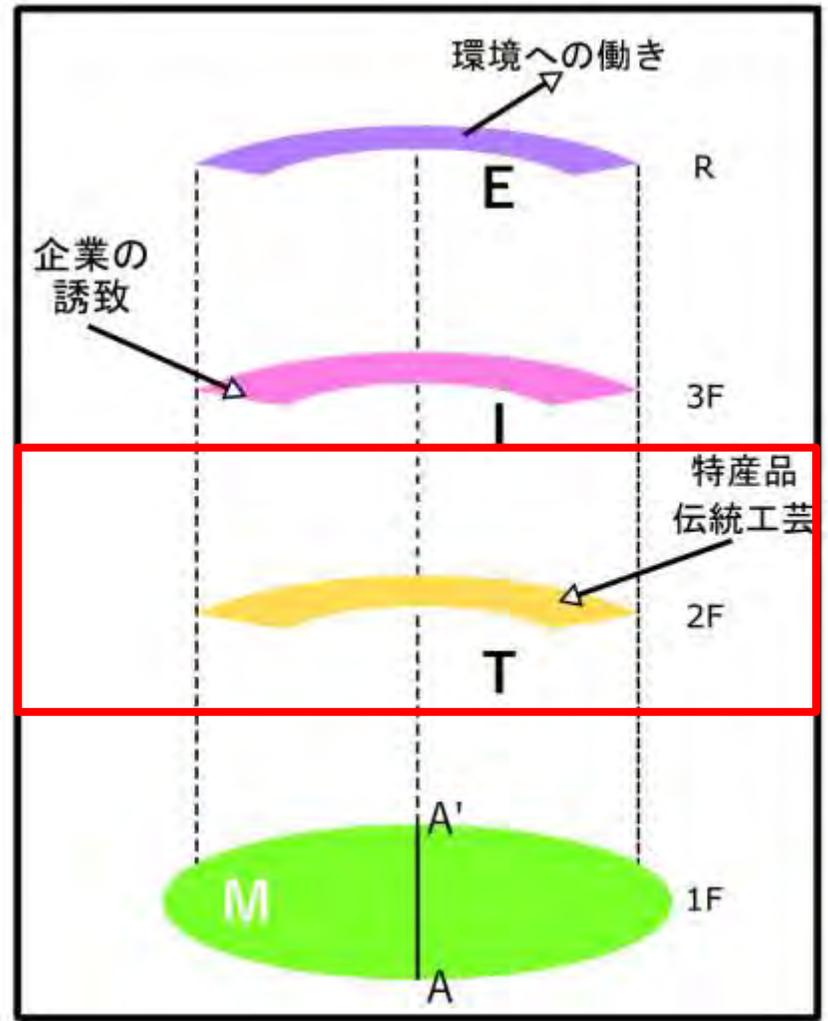
- ・地域の歴史、貯木場の歴史を伝える施設
- ・「岸和田ブランド」の食品や工芸品を販売する  
岸和田の地元の小売業者に場所を貸し出し  
⇒ 道の駅のような役割も担う

食品や伝統品  
などが登録



<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/43/kishiwadaburandonineihinn.html>

- ・建物3階に入る企業活動の展示  
⇒ 企業活動の理解  
⇒ 地域住民に愛される企業へ



# Innovation: 地域に新たな革新を



導入する機能(建物3階) ○新たな事業ができる場

- ・革新的な(新技術等)事業を行う企業の誘致  
⇒ 地域に新たな価値を創造する
- ・サテライト型のオフィス環境も整備



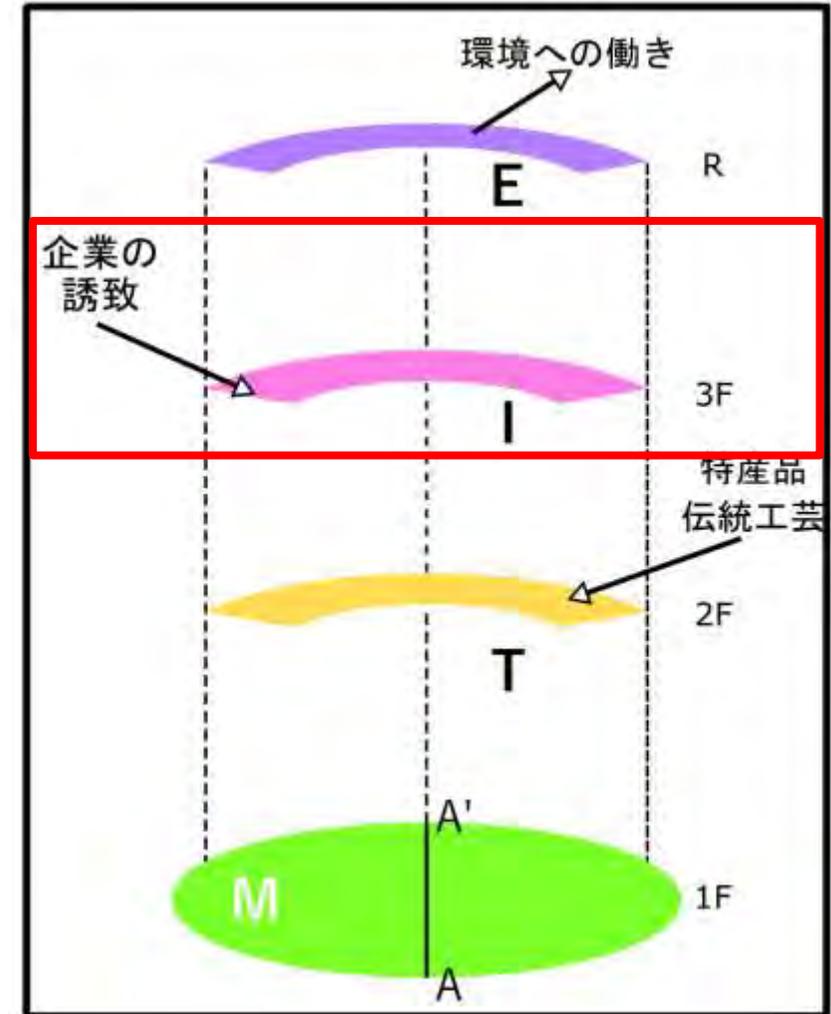
<https://secureinc.co.jp/aiooffice/media/workplace/satelliteoffice-freeaddress-difference/>

・以下の条件を満たすことで施設を比較的安価に貸し出し

## ①地域への貢献

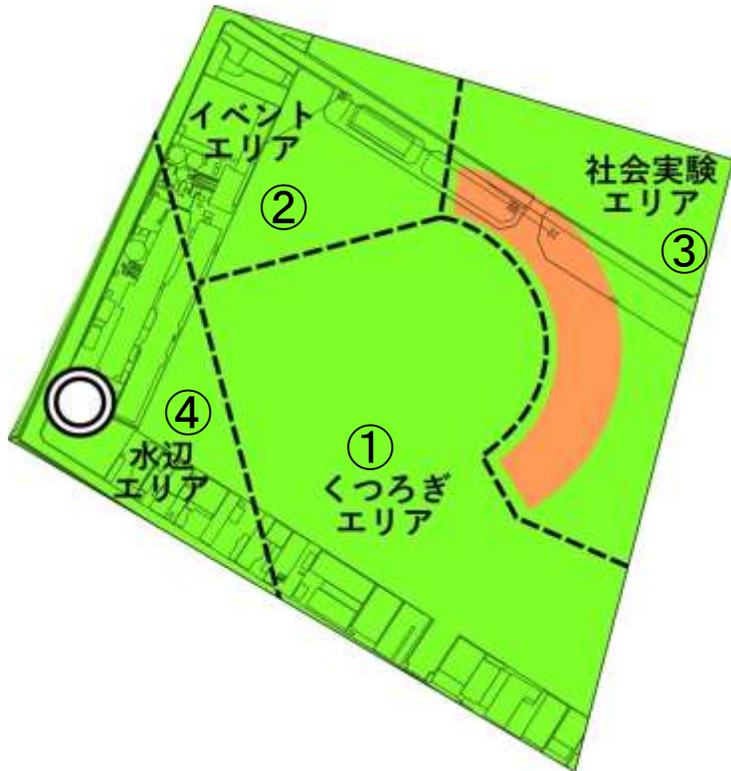
- ・屋上 or 1階での環境への取り組み
- ・広場スペースの維持管理

## ②2階での企業活動の展示



# Moment: 時間の流れを楽しむ、人や新たな価値に出会う瞬間を提供

導入する機能(建物1階・広場空間) ○4つのスペースに大別(①②③④)



## ①くつろぎエリア

- ・ゆっくりとした時を過ごすための空間
- ・座具やテーブル、キッチンカーを配置
- ・全ての人にとっての憩いの場



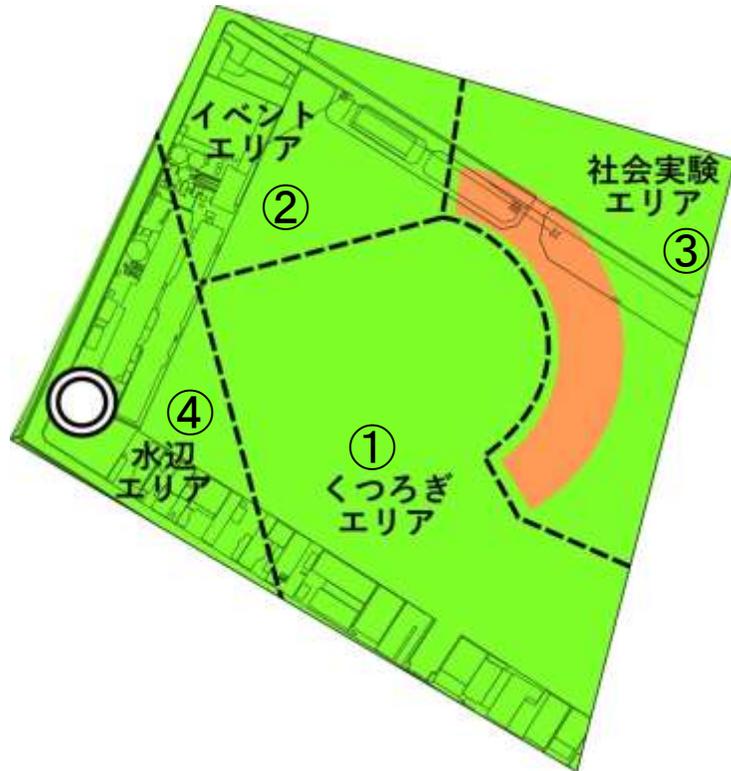
## ②市民のためのイベントエリア

- ・市民が主体的にマルシェ等のイベントを開催できるスペース  
(新浜緑地で行われていたようなものなど)
- ・地元の伝統や文化に触れられる



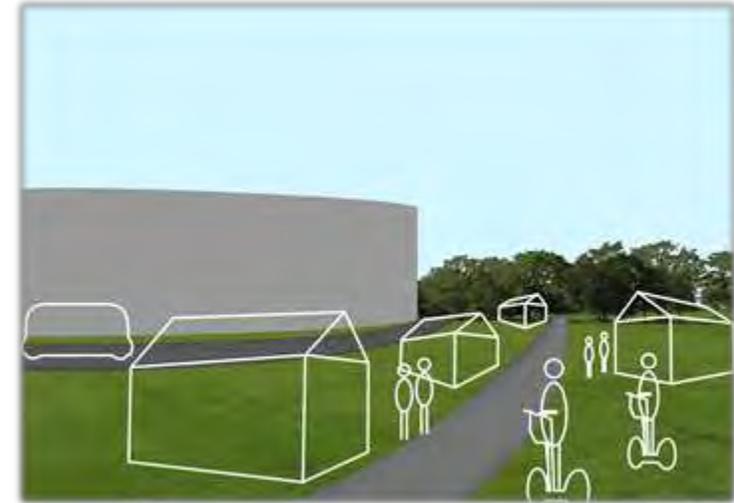
# Moment: 時間の流れを楽しむ、人や新たな価値に出会う瞬間を提供

導入する機能(建物1階・広場空間) ○4つのスペースに大別(①②③④)



## ③企業のための社会実験エリア

- ・企業活動の展示
- ・社会実験のためのスペース
- ・新たな技術や開発に触れられる



## ④水辺エリア

- ・海辺の景観を活かしたカフェや座具
- ・時間の流れによる景色の変化を楽しむことができる



# Eco : 持続可能なまちへ



導入する機能(屋上) ○環境への取り組みを行う場

- ・3階の企業が中心となり、環境への取り組みを実施例)・屋上農園
- ・ソーラー発電



<https://www.bgpro.jp>

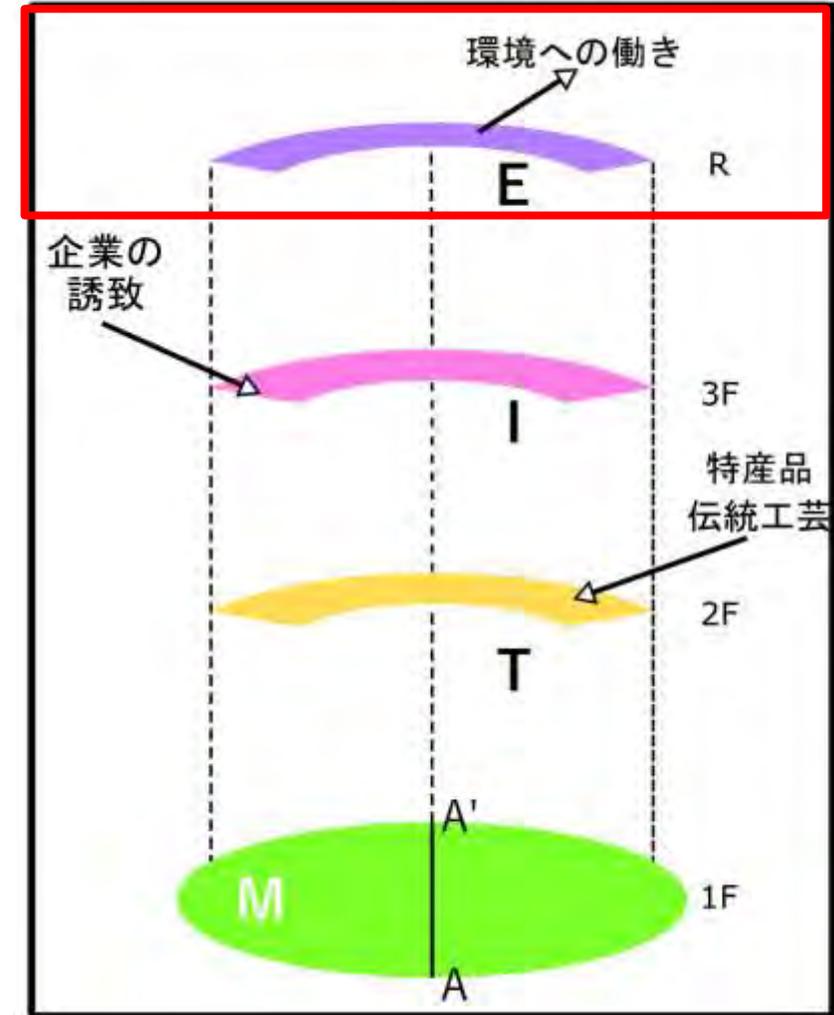


<https://www.city.toyokawa.lg.jp/smph/kurashi/kankiyosumai/chikyuondankataisaku/taiko-siyakusyo.html>

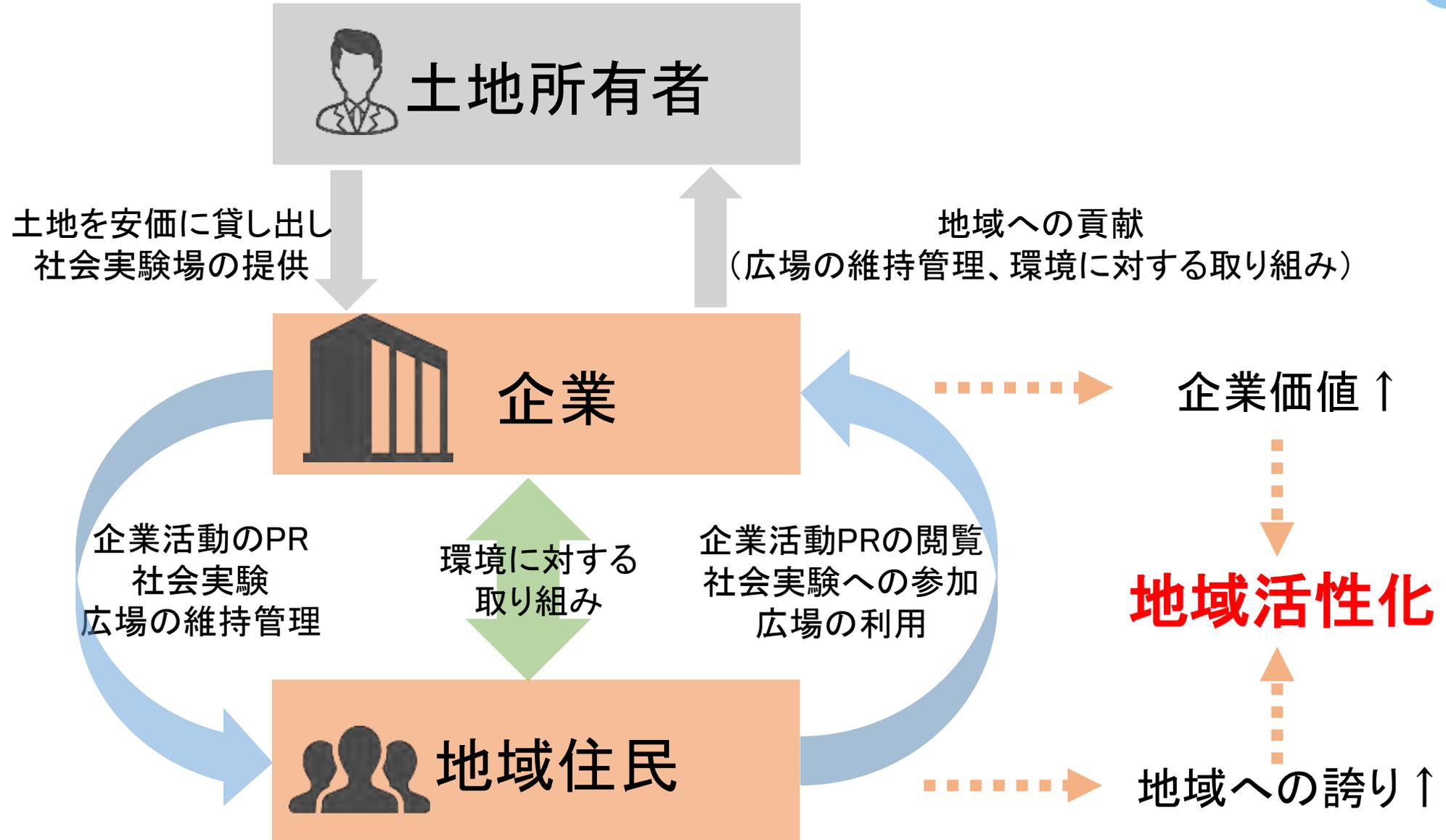
- ・工場夜景や海辺の眺望など、既存ストックの活用

導入する機能(地上の交通)

- ・広場外周部に公共交通を走らせる  
⇒マイカーは入れずにエリア内は公共交通で移動
- ・公共交通は環境にやさしいエネルギーを使用



# 企業と地域住民による地域活性化





ご清聴有り難うございました